

台湾に対する意識調査 報告書

2017年12月

一般社団法人中央調査社

目 次

調査の概要	1
問 1. もっとも親しみを感じるアジアの国・地域	2
問 1-1. もっとも親しみを感じるアジアの国・地域（台湾・中国・韓国以外）	3
問 2. 台湾と聞いて思いつくこと	4
問 3. 台湾に行ったことがあるか	6
問 3-1. 台湾を訪れた回数	7
問 4. 訪れたことのある場所	8
問 5. 台湾に行きたいか	10
問 6. 台湾に対する興味	11
問 7. 台湾に対する親しみ	13
問 8. 親しみを感じる理由	14
問 9. 親しみを感しない理由	16
問 10. 台湾に関する情報源	17
問 11. 台湾に対する信頼	19
問 12. 信頼できる理由	20
問 13. 信頼できない理由	22
問 14. 日本と台湾の関係をどう思うか	23
問 15. 日本と台湾の関係は将来どうなるか	24
問 16. 日本と台湾の間に最も懸念される問題	25
問 17. 自然災害時等に行われる日本と台湾間の相互支援を知っているか	27
問 18. 力を入れて行うべき交流の分野	28
問 19. 青少年交流で促進すべき分野	30

◎ 調査の概要

(1) 調査目的

訪台経験や情報源、台湾に関する知識等を問うことを通じて、日本人が台湾に対してどのような意識を持っているかについて明らかにすることを目的とする。

(2) 調査対象

- ① 母集団 日本全国に居住する20歳以上89歳の男女
- ② 標本数 1,000人

(3) 調査方法

インターネット調査 (20-79歳)、電話調査 (80-89歳)

(4) 調査期間

インターネット調査 2017年11月7日～11月13日
電話調査 2017年11月8日～11月16日

(5) 標本構成

母集団の構成比に合わせて、下記の通り割付けを行った。

	男性							女性							合計
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	
北海道	2	3	4	3	4	3	1	2	3	4	4	4	4	2	43
東北	4	5	6	6	7	4	3	4	5	6	6	7	6	5	74
関東	23	29	34	26	28	20	9	21	27	32	24	28	23	14	338
中部	11	13	15	13	15	11	5	9	12	14	13	15	12	9	167
近畿	11	13	16	13	15	11	5	11	13	17	13	16	14	8	176
中国	3	4	5	4	5	4	2	3	4	5	4	6	5	4	58
四国	2	2	3	2	3	2	1	2	2	2	2	4	2	2	31
九州	7	9	9	9	10	6	4	7	9	9	9	11	8	6	113
合計	63	78	92	76	87	61	30	59	75	89	75	91	74	50	1,000

北海道 北海道
 東北 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
 関東 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
 中部 新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
 近畿 三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
 中国 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
 四国 徳島県、香川県、愛媛県、高知県
 九州 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

(6) 報告書を読む際の注意

インターネット調査では全ての質問への回答を必須としたため、「無回答」は電話調査のみ発生している。

数表には参考値として2016年10月調査における回答パーセンテージを表示しているが、2016年調査と2017年調査で同一の質問および選択肢を用いたもののみ参考値を表示している。

もっとも親しみを感じるアジアの国・地域

もっとも親しみを感じるアジアの国・地域を「台湾」、「中国」、「韓国」、「それ以外」の中から選んでもらったところ、「台湾」と答えた者の割合が最も高く、51.7%だった。次いで「韓国」が12.8%、「中国」が3.1%の順となっている。

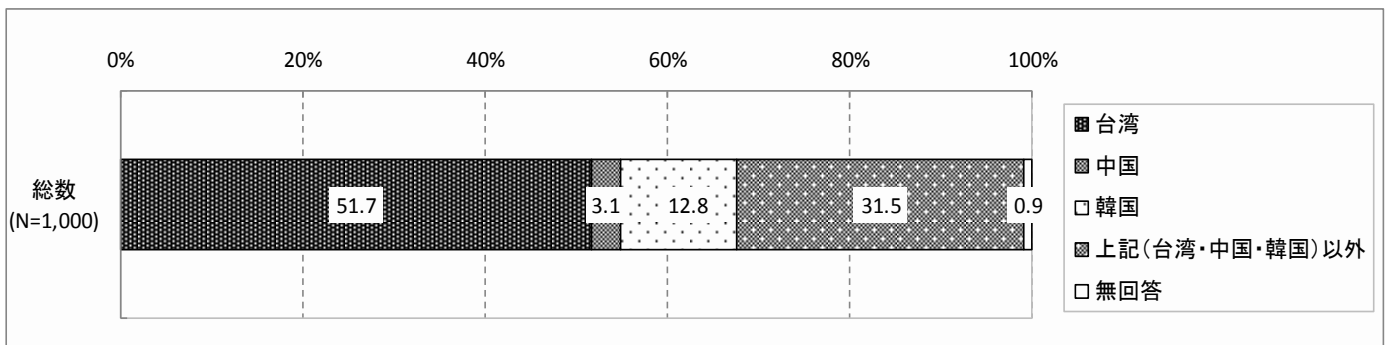
なお、「上記（台湾・中国・韓国）以外」と答えた者は31.5%だった。

性別にみると、「台湾」と答えたのは男性で60.0%、女性で43.9%となっている。

年代別にみると、すべての年代で「台湾」と答えた割合が40%～60%台で、特に60歳代以上で「台湾」と答えた割合が高くなっている。

問1 次にあげたアジアの国・地域の中で、あなたがもっとも親しみを感じるのはどこですか。

(答えは1つ)



		総数	台湾	中国	韓国	上記 (台湾・中国・韓国) 以外	無回答
総数		1,000	51.7	3.1	12.8	31.5	0.9
性別	男性	487	60.0	2.5	7.0	30.2	0.4
	女性	513	43.9	3.7	18.3	32.7	1.4
年代	20歳代	122	42.6	4.9	29.5	23.0	0.0
	30歳代	153	52.3	3.3	13.1	31.4	0.0
	40歳代	181	47.5	1.1	8.8	42.5	0.0
	50歳代	151	47.0	2.0	13.2	37.7	0.0
	60歳代	178	57.3	2.8	6.2	33.7	0.0
	70歳代	135	54.8	1.5	11.1	32.6	0.0
	80歳代	80	65.0	10.0	12.5	1.3	11.3
最終 学歴	中学校	52	36.5	5.8	23.1	30.8	3.8
	高等学校	352	48.0	2.6	11.9	36.4	1.1
	短大・高専・専門学校	198	48.5	4.5	16.2	30.8	0.0
	大学・大学院	395	58.7	2.5	10.4	27.8	0.5
職業	事務職	140	57.9	0.7	10.7	30.7	0.0
	管理職	66	53.0	3.0	6.1	37.9	0.0
	専門的・技術職	85	48.2	2.4	14.1	35.3	0.0
	販売・サービス職	95	45.3	4.2	12.6	37.9	0.0
	技能・労務職	67	64.2	1.5	11.9	22.4	0.0
	農林漁業	6	50.0	16.7	0.0	33.3	0.0
	主婦・主夫	306	41.8	3.6	17.6	35.9	1.0
	学生	26	53.8	3.8	26.9	15.4	0.0
	無職	202	62.9	4.0	7.4	23.3	2.5
	地域	北海道	43	55.8	0.0	14.0	30.2
	東北	74	45.9	6.8	10.8	36.5	0.0
	関東	338	50.6	3.0	14.2	31.1	1.2
	中部	167	53.9	4.2	11.4	30.5	0.0
	近畿	176	48.3	4.0	11.4	34.7	1.7
	中国	58	58.6	0.0	12.1	29.3	0.0
	四国	31	64.5	0.0	16.1	19.4	0.0
	九州	113	52.2	1.8	13.3	31.0	1.8
参考:2016年10月(総数)		1,000	59.1	3.2	11.4	25.2	1.1

もっとも親しみを感じるアジアの国・地域（台湾・中国・韓国以外）

もっとも親しみを感じるアジアの国・地域で、「上記（台湾・中国・韓国）以外」と答えた者に、具体的な国名を聞いたところ、「タイ」と答えた者が 54 名だった。次いで、「シンガポール」25 名、「ベトナム」12 名、「フィリピン」11 名などとなっている。

問 1 付問 （もっとも親しみを感じるのは）具体的にどの国・地域ですか。

国名	回答者数
タイ	54
シンガポール	25
ベトナム	12
フィリピン	11
インドネシア	8
マレーシア	7
インド	4
モンゴル	4
ブータン	3
香港	2
ネパール	2
カンボジア	2
チベット	1

※該当者は 315 名。

※「なし」や複数の国を含む回答（「東南アジア」など）は上記集計から除外している。

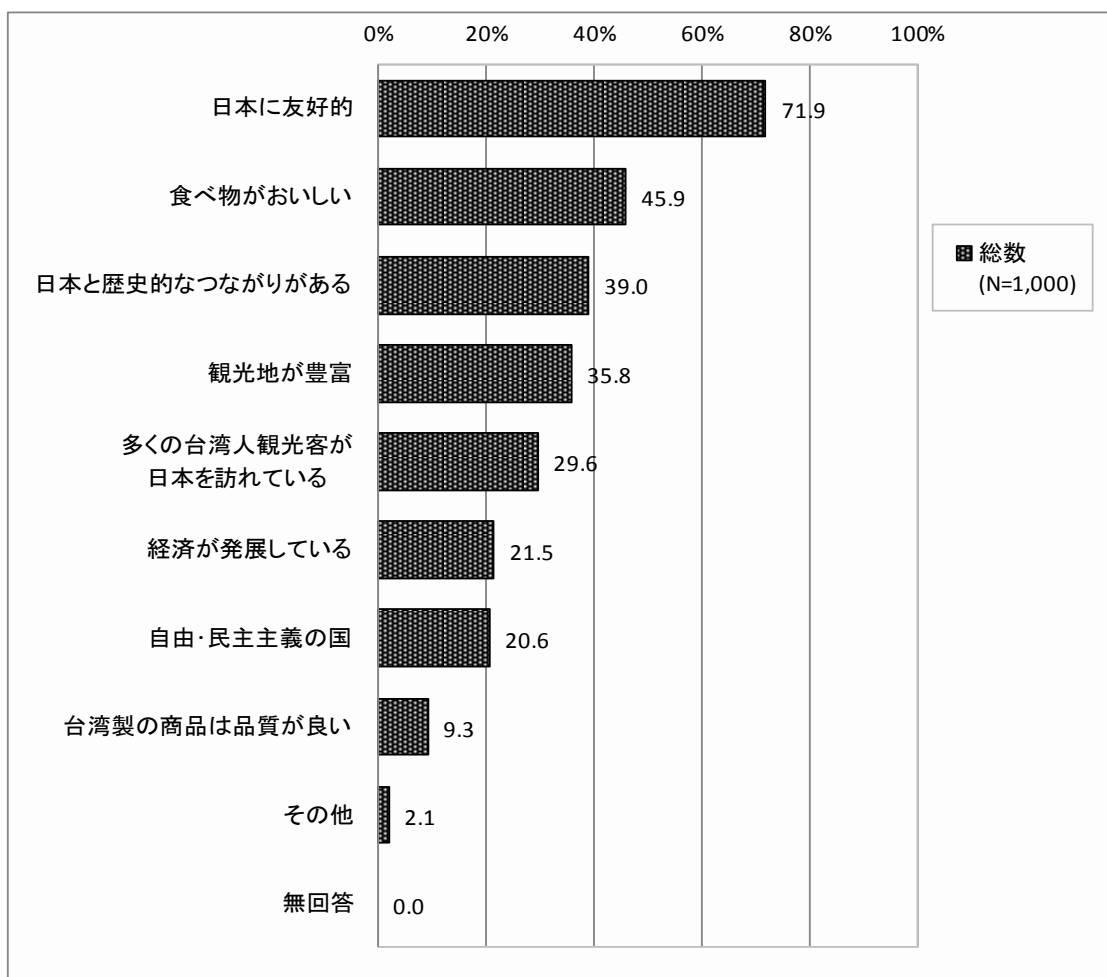
台湾と聞いて思いつくこと

「台湾」と聞いて思いつくことを聞いたところ、「日本に友好的」をあげた者の割合が最も高く、71.9%だった。続いて「食べ物がおいしい」が45.9%、「日本と歴史的なつながりがある」が39.0%、「観光地が豊富」35.8%、「多くの台湾人観光客が日本を訪れている」29.6%、「経済が発展している」21.5%、「自由・民主主義の国」20.6%、「台湾製の製品は品質が良い」9.3%となっている。

性別にみると、男女ともに「日本に友好的」をあげた者の割合が最も高かった。男性では「日本に友好的」が78.9%、続いて「日本と歴史的なつながりがある」45.6%、「食べ物がおいしい」44.4%の順に割合が高かった。女性では、「日本に友好的」が65.3%、続いて「食べ物がおいしい」が47.4%、「観光地が豊富」37.0%の順に割合が高かった。

年代別にみると、「日本に友好的」をあげた者はすべての年代で6割台から8割台と最も多い。

問2 あなたが「台湾」と聞いて思いつくことは何ですか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。（複数回答可）



		総数	日本に 友好的	自由・民主 主義の国	経済が発展 している	食べ物がお いしい	観光地が 豊富	日本と 歴史的な つながりがある	台湾製の 商品は 品質が良い	多くの台湾 人観光客が 日本を訪れ ている
総数		1,000	71.9	20.6	21.5	45.9	35.8	39.0	9.3	29.6
性別	男性	487	78.9	27.3	29.6	44.4	34.5	45.6	12.5	27.9
	女性	513	65.3	14.2	13.8	47.4	37.0	32.7	6.2	31.2
年代	20歳代	122	67.2	10.7	18.9	47.5	39.3	25.4	5.7	19.7
	30歳代	153	72.5	11.8	11.1	49.7	31.4	25.5	5.9	20.9
	40歳代	181	65.7	14.9	18.2	49.7	27.6	31.5	8.3	20.4
	50歳代	151	71.5	17.9	19.2	40.4	39.1	41.1	9.3	25.2
	60歳代	178	77.5	27.0	24.2	48.3	38.2	46.1	12.9	39.9
	70歳代	135	80.7	32.6	28.1	44.4	38.5	51.9	12.6	37.0
	80歳代	80	65.0	36.3	40.0	35.0	41.3	61.3	10.0	55.0
最終 学歴	中学校	52	55.8	15.4	25.0	28.8	17.3	32.7	7.7	25.0
	高等学校	352	67.3	18.2	16.5	36.9	36.9	34.1	9.1	31.5
	短大・高専・専門学校	198	70.7	14.1	18.7	50.0	35.4	34.3	8.1	28.3
	大学・大学院	395	78.7	26.6	26.8	54.2	37.7	46.3	10.4	28.9
職業	事務職	140	77.9	17.9	20.7	52.9	41.4	40.0	7.1	17.9
	管理職	66	74.2	36.4	33.3	56.1	33.3	42.4	16.7	37.9
	専門的・技術職	85	68.2	22.4	21.2	49.4	32.9	36.5	10.6	23.5
	販売・サービス職	95	67.4	13.7	18.9	45.3	35.8	37.9	8.4	24.2
	技能・労務職	67	79.1	17.9	25.4	41.8	34.3	35.8	10.4	17.9
	農林漁業	6	66.7	50.0	66.7	50.0	66.7	100.0	33.3	66.7
	主婦・主夫	306	65.4	14.1	14.4	46.1	34.0	30.7	7.5	35.3
	学生	26	73.1	11.5	23.1	38.5	46.2	23.1	3.8	7.7
	無職	202	78.2	31.2	27.7	39.6	35.1	53.0	10.4	36.6
地域	北海道	43	62.8	25.6	20.9	48.8	27.9	30.2	11.6	23.3
	東北	74	70.3	12.2	20.3	33.8	39.2	35.1	6.8	32.4
	関東	338	74.9	24.9	25.7	48.2	37.9	40.5	10.7	30.5
	中部	167	70.1	22.2	22.8	49.1	34.1	34.7	8.4	31.7
	近畿	176	73.9	21.0	19.9	45.5	36.9	40.9	10.8	29.5
	中国	58	62.1	15.5	20.7	48.3	36.2	41.4	5.2	24.1
	四国	31	80.6	19.4	6.5	45.2	29.0	38.7	6.5	22.6
	九州	113	69.9	11.5	15.0	40.7	32.7	42.5	8.0	29.2

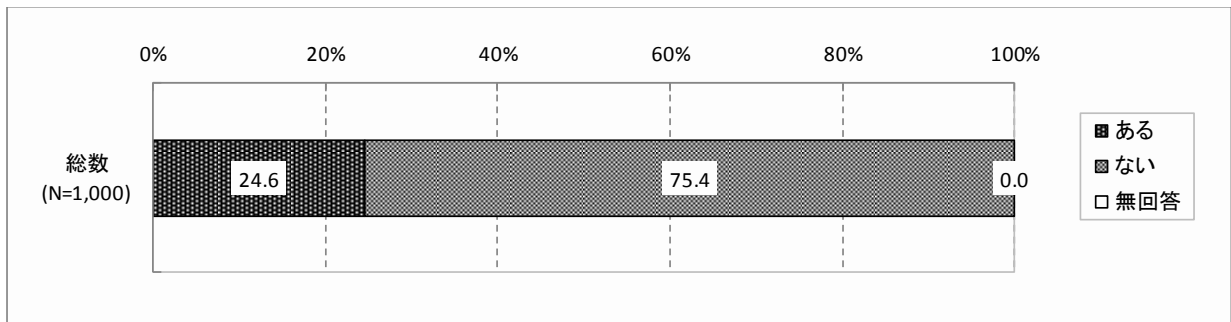
		総数	その他	無回答
総数		1,000	2.1	0.0
性別	男性	487	2.5	0.0
	女性	513	1.8	0.0
年代	20歳代	122	0.8	0.0
	30歳代	153	4.6	0.0
	40歳代	181	3.9	0.0
	50歳代	151	0.0	0.0
	60歳代	178	2.2	0.0
	70歳代	135	1.5	0.0
	80歳代	80	0.0	0.0
最終 学歴	中学校	52	1.9	0.0
	高等学校	352	2.0	0.0
	短大・高専・専門学校	198	1.5	0.0
	大学・大学院	395	2.5	0.0
職業	事務職	140	2.1	0.0
	管理職	66	0.0	0.0
	専門的・技術職	85	0.0	0.0
	販売・サービス職	95	2.1	0.0
	技能・労務職	67	1.5	0.0
	農林漁業	6	0.0	0.0
	主婦・主夫	306	1.3	0.0
	学生	26	7.7	0.0
	無職	202	3.5	0.0
地域	北海道	43	0.0	0.0
	東北	74	0.0	0.0
	関東	338	2.7	0.0
	中部	167	1.8	0.0
	近畿	176	1.1	0.0
	中国	58	8.6	0.0
	四国	31	0.0	0.0
	九州	113	1.8	0.0

台湾に行ったことがあるか

台湾に行ったことがあるか聞いたところ、「行ったことがある」と答えたのは24.6%、「行ったことがない」と答えたのは75.4%だった。

年代別にみると、「行ったことがある」と答えた者の割合が高かったのは60歳代と70歳代で、60歳代では30.9%、70歳代では34.8%となっている。「行ったことがない」と答えた割合が高かったのは40歳代で、84.5%だった。

問3 あなたは、台湾に行ったことがありますか。(答えは1つ)



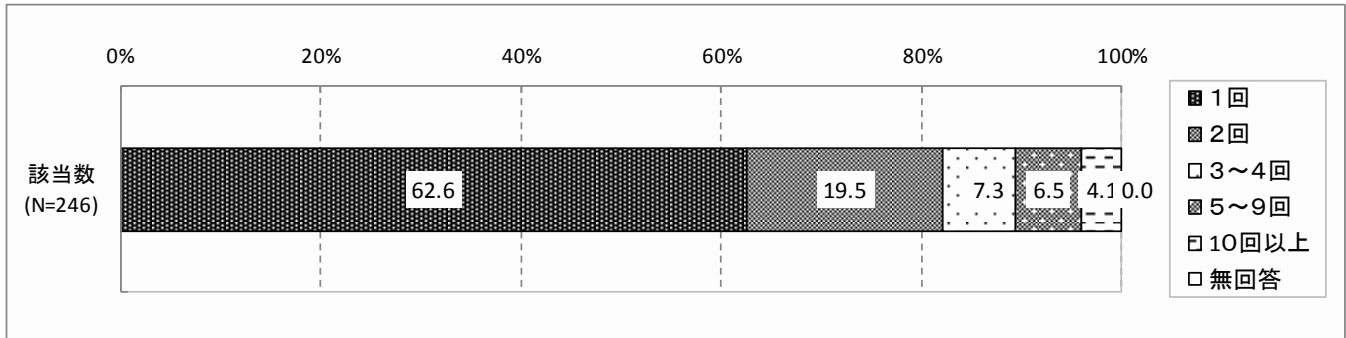
		総数	ある	ない	無回答
総数		1,000	24.6	75.4	0.0
性別	男性	487	27.3	72.7	0.0
	女性	513	22.0	78.0	0.0
年代	20歳代	122	23.8	76.2	0.0
	30歳代	153	20.3	79.7	0.0
	40歳代	181	15.5	84.5	0.0
	50歳代	151	23.2	76.8	0.0
	60歳代	178	30.9	69.1	0.0
	70歳代	135	34.8	65.2	0.0
	80歳代	80	26.3	73.8	0.0
	最終学歴	中学校	52	15.4	84.6
高等学校		352	19.0	81.0	0.0
短大・高専・専門学校		198	23.2	76.8	0.0
大学・大学院		395	31.4	68.6	0.0
職業	事務職	140	31.4	68.6	0.0
	管理職	66	39.4	60.6	0.0
	専門的・技術職	85	22.4	77.6	0.0
	販売・サービス職	95	17.9	82.1	0.0
	技能・労務職	67	10.4	89.6	0.0
	農林漁業	6	50.0	50.0	0.0
	主婦・主夫	306	22.5	77.5	0.0
	学生	26	23.1	76.9	0.0
	無職	202	26.7	73.3	0.0
地域	北海道	43	18.6	81.4	0.0
	東北	74	21.6	78.4	0.0
	関東	338	26.3	73.7	0.0
	中部	167	29.3	70.7	0.0
	近畿	176	23.9	76.1	0.0
	中国	58	17.2	82.8	0.0
	四国	31	9.7	90.3	0.0
	九州	113	25.7	74.3	0.0
参考: 2016年10月(総数)		1,000	25.0	74.9	0.1

台湾を訪れた回数

「台湾に行ったことがある」と答えた者に、訪台回数を聞いたところ、「1回」と答えたのは62.6%、「2回」と答えたのは19.5%、「3～4回」と答えたのは7.3%、「5～9回」と答えたのは6.5%、「10回以上」と答えたのは4.1%だった。

性別にみると、「2回以上」訪れた者は男性で46.5%、女性で26.6%だった。

問3付問 あなたは、これまでに何度台湾を訪れましたか。

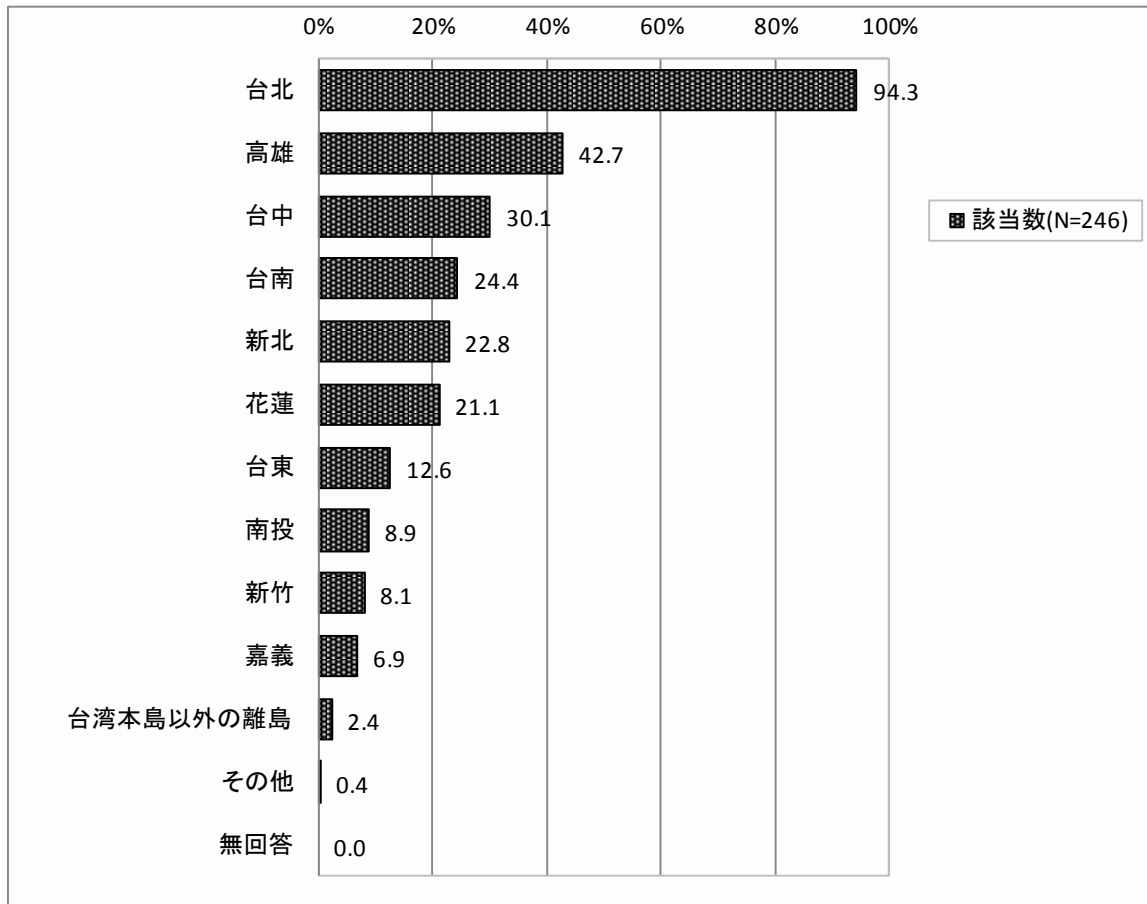


		該当数	1回	2回	3～4回	5～9回	10回以上	無回答
総数		246	62.6	19.5	7.3	6.5	4.1	0.0
性別	男性	133	53.4	19.5	9.0	10.5	7.5	0.0
	女性	113	73.5	19.5	5.3	1.8	0.0	0.0
年代	20歳代	29	55.2	24.1	3.4	13.8	3.4	0.0
	30歳代	31	74.2	6.5	3.2	12.9	3.2	0.0
	40歳代	28	64.3	21.4	10.7	3.6	0.0	0.0
	50歳代	35	65.7	20.0	5.7	8.6	0.0	0.0
	60歳代	55	67.3	14.5	7.3	5.5	5.5	0.0
	70歳代	47	46.8	31.9	10.6	2.1	8.5	0.0
	80歳代	21	71.4	14.3	9.5	0.0	4.8	0.0
最終 学歴	中学校	8	62.5	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0
	高等学校	67	67.2	16.4	3.0	4.5	9.0	0.0
	短大・高専・専門学校	46	65.2	21.7	8.7	2.2	2.2	0.0
	大学・大学院	124	59.7	21.0	8.9	8.1	2.4	0.0
職業	事務職	44	77.3	13.6	4.5	4.5	0.0	0.0
	管理職	26	30.8	26.9	7.7	26.9	7.7	0.0
	専門的・技術職	19	73.7	10.5	10.5	5.3	0.0	0.0
	販売・サービス職	17	70.6	11.8	5.9	5.9	5.9	0.0
	技能・労務職	7	57.1	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0
	農林漁業	3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
	主婦・主夫	69	71.0	21.7	5.8	1.4	0.0	0.0
	学生	6	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	54	48.1	24.1	11.1	5.6	11.1	0.0
地域	北海道	8	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	東北	16	62.5	18.8	12.5	6.3	0.0	0.0
	関東	89	64.0	14.6	7.9	9.0	4.5	0.0
	中部	49	65.3	20.4	2.0	6.1	6.1	0.0
	近畿	42	57.1	21.4	7.1	9.5	4.8	0.0
	中国	10	80.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	四国	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
九州	29	58.6	24.1	13.8	0.0	3.4	0.0	
参考:2016年10月(総数)		250	57.6	18.8	10.4	8.0	5.2	0.0

訪れたことのある場所

「台湾に行ったことがある」と答えた者に、訪れたことのある場所を選んでもらったところ、「台北」をあげた者の割合が最も高く 94.3%、次いで「高雄」42.7%、「台中」30.1%、「台南」24.4%、「新北」22.8%、「花蓮」21.1%、「台東」12.6%、「南投」8.9%、「新竹」8.1%、「嘉義」6.9%、「台湾本島以外の離島」2.4%の順となっている。

問4 訪れたことのある場所を次の中からすべてお答えください。(複数回答可)



		該当数	台北	新北	新竹	台中	南投	嘉義	台南	高雄
総数		246	94.3	22.8	8.1	30.1	8.9	6.9	24.4	42.7
性別	男性	133	95.5	18.0	12.0	32.3	8.3	6.8	27.8	43.6
	女性	113	92.9	28.3	3.5	27.4	9.7	7.1	20.4	41.6
年代	20歳代	29	93.1	37.9	13.8	31.0	10.3	13.8	31.0	27.6
	30歳代	31	93.5	19.4	6.5	29.0	3.2	3.2	12.9	32.3
	40歳代	28	96.4	32.1	7.1	25.0	14.3	7.1	21.4	28.6
	50歳代	35	94.3	11.4	5.7	25.7	5.7	5.7	17.1	31.4
	60歳代	55	98.2	27.3	9.1	36.4	10.9	5.5	29.1	60.0
	70歳代	47	97.9	19.1	8.5	40.4	12.8	10.6	31.9	55.3
	80歳代	21	76.2	9.5	4.8	4.8	0.0	0.0	19.0	42.9
	最終 学歴	中学校	8	62.5	37.5	12.5	25.0	25.0	25.0	12.5
高等学校		67	91.0	19.4	3.0	29.9	6.0	6.0	19.4	50.7
短大・高専・専門学校		46	95.7	21.7	6.5	26.1	10.9	6.5	19.6	39.1
大学・大学院		124	97.6	24.2	10.5	32.3	8.9	6.5	29.0	37.9
職業	事務職	44	90.9	20.5	4.5	34.1	0.0	2.3	11.4	31.8
	管理職	26	100.0	23.1	15.4	38.5	7.7	7.7	42.3	53.8
	専門的・技術職	19	100.0	15.8	0.0	15.8	15.8	5.3	21.1	26.3
	販売・サービス職	17	94.1	17.6	0.0	23.5	5.9	0.0	11.8	47.1
	技能・労務職	7	85.7	14.3	14.3	42.9	14.3	0.0	42.9	42.9
	農林漁業	3	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	100.0
	主婦・主夫	69	95.7	29.0	7.2	26.1	14.5	10.1	23.2	44.9
	学生	6	100.0	50.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	54	92.6	16.7	13.0	33.3	7.4	9.3	33.3	50.0
	地域	北海道	8	100.0	0.0	0.0	37.5	12.5	0.0	37.5
東北		16	87.5	12.5	0.0	18.8	0.0	0.0	25.0	50.0
関東		89	95.5	21.3	9.0	34.8	9.0	7.9	25.8	43.8
中部		49	93.9	30.6	4.1	26.5	10.2	10.2	24.5	34.7
近畿		42	92.9	21.4	9.5	23.8	9.5	11.9	21.4	38.1
中国		10	100.0	10.0	10.0	20.0	0.0	0.0	20.0	50.0
四国		3	100.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7
九州		29	93.1	31.0	13.8	37.9	10.3	0.0	20.7	44.8
参考: 2016年10月(総数)		250	93.6	-	-	33.6	-	-	25.2	40.8

		該当数	台東	花蓮	台湾本島 以外の 離島	その他	無回答
総数		246	12.6	21.1	2.4	0.0	0.4
性別	男性	133	12.8	20.3	3.0	0.0	0.0
	女性	113	12.4	22.1	1.8	0.0	0.9
年代	20歳代	29	20.7	6.9	6.9	0.0	0.0
	30歳代	31	12.9	9.7	3.2	0.0	0.0
	40歳代	28	3.6	10.7	3.6	0.0	0.0
	50歳代	35	5.7	22.9	0.0	0.0	0.0
	60歳代	55	14.5	29.1	1.8	0.0	0.0
	70歳代	47	14.9	36.2	2.1	0.0	0.0
	80歳代	21	14.3	14.3	0.0	0.0	4.8
	最終 学歴	中学校	8	25.0	25.0	12.5	0.0
高等学校		67	14.9	22.4	1.5	0.0	1.5
短大・高専・専門学校		46	13.0	19.6	4.3	0.0	0.0
大学・大学院		124	10.5	21.0	1.6	0.0	0.0
職業	事務職	44	4.5	6.8	2.3	0.0	0.0
	管理職	26	11.5	23.1	3.8	0.0	0.0
	専門的・技術職	19	10.5	15.8	0.0	0.0	0.0
	販売・サービス職	17	11.8	17.6	0.0	0.0	0.0
	技能・労務職	7	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0
	農林漁業	3	66.7	66.7	33.3	0.0	0.0
	主婦・主夫	69	14.5	26.1	1.4	0.0	1.4
	学生	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	54	16.7	29.6	3.7	0.0	0.0
	地域	北海道	8	0.0	12.5	0.0	0.0
東北		16	0.0	18.8	0.0	0.0	0.0
関東		89	13.5	18.0	4.5	0.0	0.0
中部		49	10.2	24.5	2.0	0.0	0.0
近畿		42	19.0	21.4	2.4	0.0	0.0
中国		10	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0
四国		3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
九州		29	17.2	31.0	0.0	0.0	3.4
参考: 2016年10月(総数)		250	8.8	24.4	-	2.0	0.0

(参考値は2016年調査と2017年調査で同一の選択肢を用いたもののみ表示)

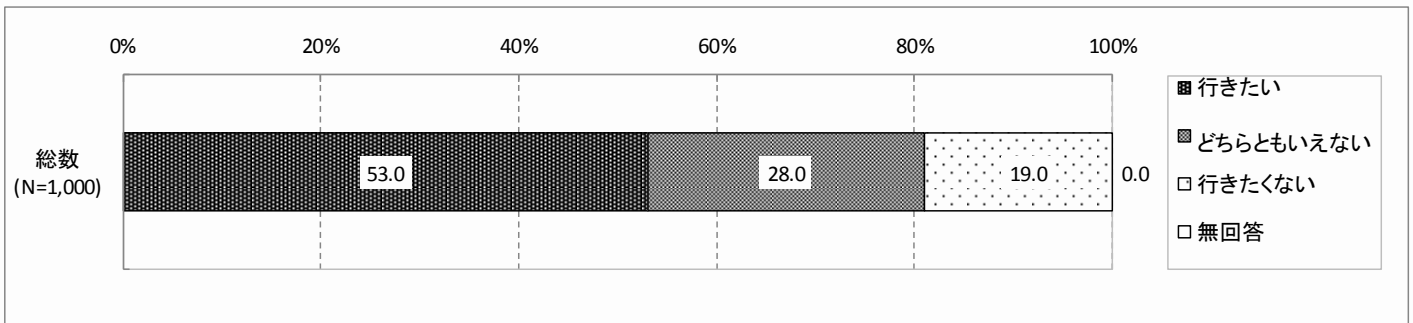
台湾に行きたいか

今後台湾に行きたいか聞いたところ、「行きたい」と答えたのは53.0%、「どちらともいえない」と答えたのは28.0%、「行きたくない」と答えたのは19.0%だった。

性別にみると、「行きたい」と答えたのは男性で56.1%、女性で50.1%といずれも半数を超えている。

年代別にみると、「行きたい」と答えた者の割合は20歳代で最も高く、65.6%となっている。

問5 今後台湾に行きたいですか。(答えは1つ)



		総数	行きたい	どちらとも いえない	行きたく ない	無回答
総数		1,000	53.0	28.0	19.0	0.0
性別	男性	487	56.1	27.5	16.4	0.0
	女性	513	50.1	28.5	21.4	0.0
年代	20歳代	122	65.6	22.1	12.3	0.0
	30歳代	153	56.9	26.1	17.0	0.0
	40歳代	181	49.7	33.1	17.1	0.0
	50歳代	151	56.3	26.5	17.2	0.0
	60歳代	178	50.6	33.1	16.3	0.0
	70歳代	135	45.9	28.9	25.2	0.0
	80歳代	80	45.0	18.8	36.3	0.0
最終 学歴	中学校	52	44.2	17.3	38.5	0.0
	高等学校	352	45.5	31.5	23.0	0.0
	短大・高専・専門学校	198	53.5	28.8	17.7	0.0
	大学・大学院	395	60.8	25.8	13.4	0.0
職業	事務職	140	60.0	31.4	8.6	0.0
	管理職	66	71.2	19.7	9.1	0.0
	専門的・技術職	85	55.3	28.2	16.5	0.0
	販売・サービス職	95	55.8	27.4	16.8	0.0
	技能・労務職	67	55.2	28.4	16.4	0.0
	農林漁業	6	50.0	0.0	50.0	0.0
	主婦・主夫	306	48.7	28.8	22.5	0.0
	学生	26	80.8	15.4	3.8	0.0
	無職	202	43.6	29.2	27.2	0.0
地域	北海道	43	51.2	32.6	16.3	0.0
	東北	74	36.5	40.5	23.0	0.0
	関東	338	59.5	22.2	18.3	0.0
	中部	167	58.7	25.7	15.6	0.0
	近畿	176	48.3	34.1	17.6	0.0
	中国	58	41.4	25.9	32.8	0.0
	四国 九州	31 113	54.8 49.6	35.5 28.3	9.7 22.1	0.0 0.0
参考: 2016年10月(総数)		1,000	50.8	29.8	19.4	0.0

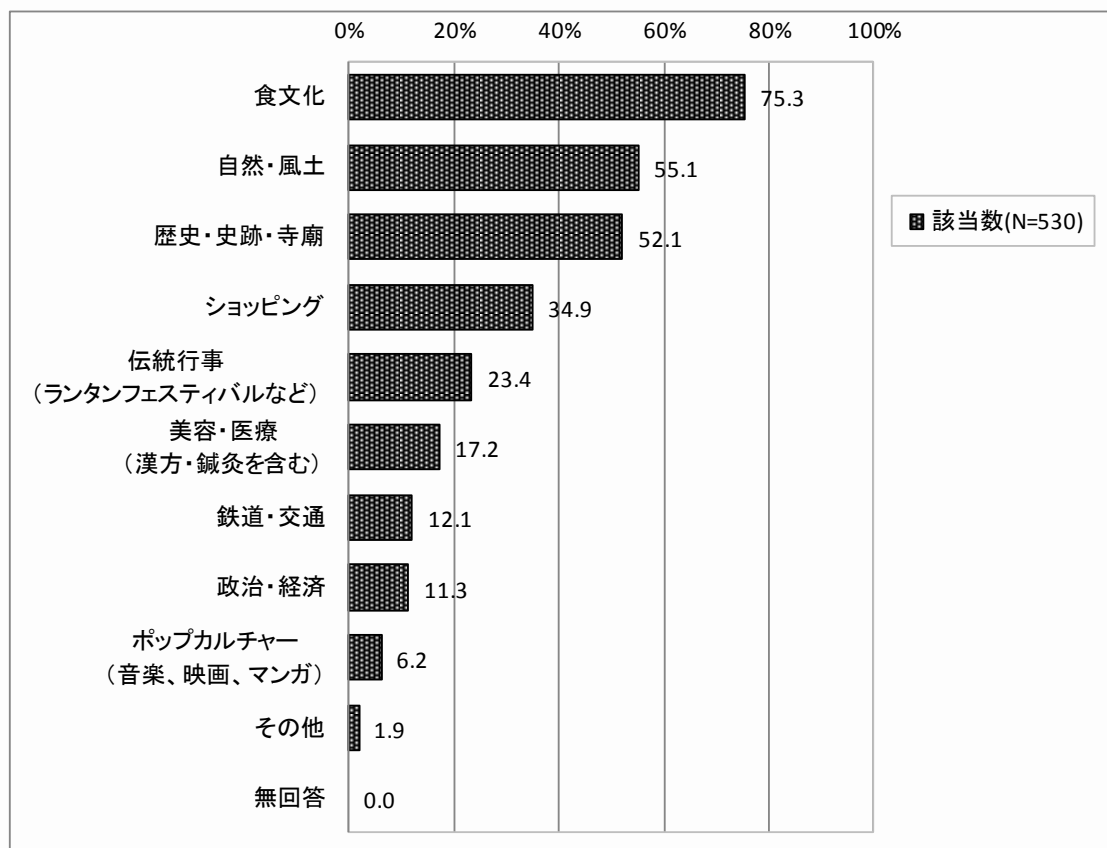
台湾に対する興味

今後台湾に行きたいと答えた者に、台湾のどのような分野に興味があるか聞いたところ、「食文化」をあげた者の割合が最も高く、75.3%だった。次いで、「自然・風土」55.1%、「歴史・史跡・寺廟」52.1%、「ショッピング」34.9%、「伝統行事（ランタンフェスティバルなど）」23.4%、「美容・医療（漢方・鍼灸を含む）」17.2%、「鉄道・交通」12.1%、「政治・経済」11.3%、「ポップカルチャー（音楽、映画、マンガ）」6.2%の順となっている。

性別にみると、男女とも「食文化」をあげた者の割合が最も高く、いずれも70%を超えている。「自然・風土」をあげた者の割合は男性で61.2%、女性で48.6%、「美容・医療」をあげた者の割合は男性で10.3%、女性で24.5%となっている。

年代別にみると、20歳代から60歳代では、「食文化」をあげた者の割合が最も高く、7割台から8割台となっている。

問6 台湾のどのような分野に興味がありますか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。（複数回答可）



		該当数	自然・風土	政治・経済	食文化	歴史・史跡・寺廟	伝統行事 (ランタン フェスティ バルなど)	ショッピング	美容・医療 (漢方・鍼 灸を含む)	ポップカル チャー(音 楽、映画、 マンガ)	鉄道・交通	
総数		530	55.1	11.3	75.3	52.1	23.4	34.9	17.2	6.2	12.1	
性別	男性	273	61.2	13.6	77.7	54.6	19.4	28.9	10.3	7.7	16.5	
	女性	257	48.6	8.9	72.8	49.4	27.6	41.2	24.5	4.7	7.4	
年代	20歳代	80	52.5	13.8	72.5	43.8	23.8	42.5	28.8	12.5	7.5	
	30歳代	87	56.3	8.0	80.5	43.7	26.4	46.0	14.9	6.9	11.5	
	40歳代	90	36.7	11.1	81.1	51.1	17.8	36.7	21.1	7.8	7.8	
	50歳代	85	52.9	8.2	76.5	51.8	21.2	27.1	16.5	4.7	9.4	
	60歳代	90	70.0	8.9	82.2	56.7	31.1	28.9	10.0	2.2	20.0	
	70歳代	62	75.8	8.1	72.6	69.4	22.6	27.4	12.9	1.6	9.7	
	80歳代	36	36.1	33.3	38.9	52.8	16.7	33.3	13.9	8.3	25.0	
	最終学歴	中学校	23	52.2	8.7	47.8	34.8	4.3	47.8	21.7	0.0	8.7
	高等学校	160	53.8	11.3	66.9	46.3	20.0	32.5	16.9	5.6	8.1	
	短大・高専・専門学校	106	47.2	7.5	81.1	57.5	27.4	45.3	24.5	5.7	9.4	
	大学・大学院	240	60.0	13.3	81.3	55.0	25.8	30.4	13.8	7.5	15.8	
職業	事務職	84	56.0	13.1	73.8	53.6	20.2	35.7	16.7	8.3	8.3	
	管理職	47	61.7	23.4	85.1	61.7	17.0	27.7	8.5	6.4	17.0	
	専門的・技術職	47	40.4	10.6	80.9	51.1	25.5	34.0	8.5	2.1	14.9	
	販売・サービス職	53	50.9	7.5	77.4	50.9	30.2	34.0	22.6	9.4	13.2	
	技能・労務職	37	59.5	10.8	67.6	51.4	18.9	43.2	10.8	8.1	8.1	
	農林漁業	3	33.3	33.3	66.7	100.0	33.3	66.7	33.3	33.3	66.7	
	主婦・主夫	149	50.3	8.7	77.9	45.6	26.8	38.9	25.5	3.4	10.1	
	学生	21	57.1	9.5	66.7	52.4	19.0	42.9	23.8	4.8	4.8	
	無職	88	67.0	10.2	68.2	56.8	21.6	26.1	9.1	8.0	15.9	
	地域	北海道	22	50.0	9.1	72.7	50.0	13.6	40.9	9.1	0.0	9.1
		東北	27	55.6	7.4	77.8	63.0	29.6	29.6	18.5	3.7	11.1
関東		201	60.7	15.4	75.6	52.2	24.9	35.3	17.9	8.5	15.9	
中部		98	50.0	8.2	75.5	45.9	22.4	37.8	18.4	6.1	13.3	
近畿		85	56.5	14.1	71.8	50.6	24.7	36.5	18.8	7.1	11.8	
中国		24	58.3	0.0	66.7	58.3	8.3	33.3	8.3	4.2	0.0	
四国		17	41.2	11.8	76.5	58.8	17.6	29.4	23.5	0.0	0.0	
九州		56	46.4	5.4	82.1	55.4	26.8	28.6	14.3	3.6	7.1	
参考:2016年10月(総数)		508	-	9.4	78.0	56.9	21.3	32.9	-	-	-	

		該当数	その他	無回答	
総数		530	1.9	0.0	
性別	男性	273	1.8	0.0	
	女性	257	1.9	0.0	
年代	20歳代	80	1.3	0.0	
	30歳代	87	0.0	0.0	
	40歳代	90	2.2	0.0	
	50歳代	85	0.0	0.0	
	60歳代	90	3.3	0.0	
	70歳代	62	0.0	0.0	
	80歳代	36	11.1	0.0	
	最終学歴	中学校	23	0.0	0.0
	高等学校	160	1.3	0.0	
	短大・高専・専門学校	106	2.8	0.0	
	大学・大学院	240	2.1	0.0	
職業	事務職	84	2.4	0.0	
	管理職	47	2.1	0.0	
	専門的・技術職	47	2.1	0.0	
	販売・サービス職	53	1.9	0.0	
	技能・労務職	37	0.0	0.0	
	農林漁業	3	0.0	0.0	
	主婦・主夫	149	0.7	0.0	
	学生	21	0.0	0.0	
	無職	88	4.5	0.0	
	地域	北海道	22	0.0	0.0
		東北	27	0.0	0.0
関東		201	3.5	0.0	
中部		98	2.0	0.0	
近畿		85	0.0	0.0	
中国		24	0.0	0.0	
四国		17	0.0	0.0	
九州		56	1.8	0.0	
参考:2016年10月(総数)		508	2.0	0.0	

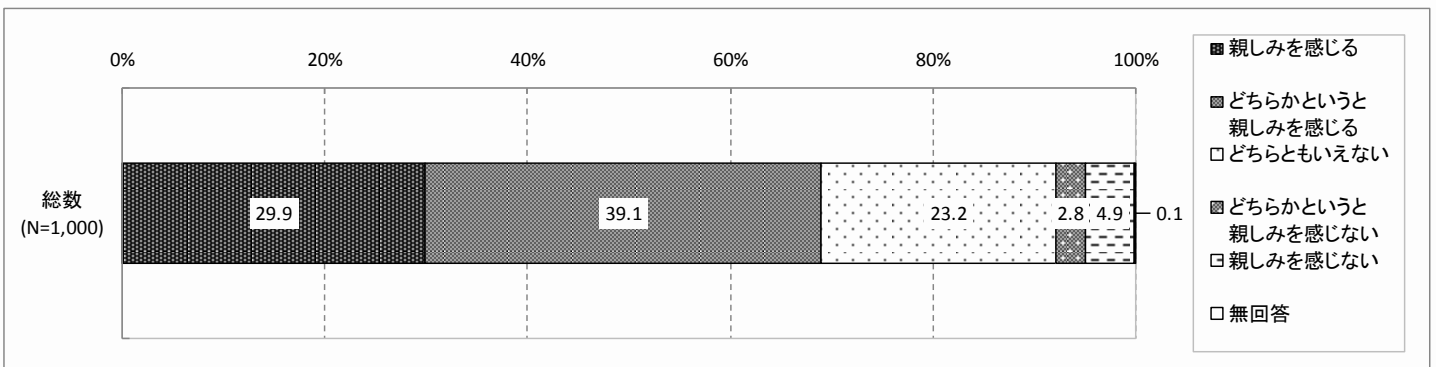
(参考値は2016年調査と2017年調査で同一の選択肢を用いたもののみ表示)

台湾に対する親しみ

台湾に親しみを感じるか聞いたところ、「親しみを感じる」と答えたのは29.9%、「どちらかという親しみを感じる」と答えたのは39.1%、「どちらともいえない」と答えたのは23.2%、「どちらかという親しみを感しない」と答えたのは2.8%、「親しみを感しない」と答えたのは4.9%だった。「親しみを感じる（計）」（「親しみを感じる」+「どちらかという親しみを感じる」）と答えた者は69.0%だった。

性別にみると、「親しみを感じる（計）」（「親しみを感じる」+「どちらかという親しみを感じる」）と答えたのは男性で73.5%、女性で64.7%となっている。

問7 あなたは、台湾に親しみを感じますか。（答えは1つ）



		総数	親しみを感じる	どちらかという親しみを感じる	どちらともいえない	どちらかという親しみを感しない	親しみを感しない	無回答
総数		1,000	29.9	39.1	23.2	2.8	4.9	0.1
性別	男性	487	33.7	39.8	21.1	2.3	3.1	0.0
	女性	513	26.3	38.4	25.1	3.3	6.6	0.2
年代	20歳代	122	26.2	45.1	16.4	4.9	7.4	0.0
	30歳代	153	32.0	36.6	23.5	2.6	5.2	0.0
	40歳代	181	21.5	37.6	29.8	3.9	7.2	0.0
	50歳代	151	22.5	46.4	26.5	0.7	4.0	0.0
	60歳代	178	37.6	36.0	20.2	3.4	2.8	0.0
	70歳代	135	26.7	47.4	20.7	1.5	3.7	0.0
	80歳代	80	52.5	17.5	22.5	2.5	3.8	1.3
最終学歴	中学校	52	32.7	32.7	25.0	3.8	3.8	1.9
	高等学校	352	25.3	34.9	27.0	4.3	8.5	0.0
	短大・高専・専門学校	198	26.3	43.9	23.2	3.0	3.5	0.0
	大学・大学院	395	34.9	41.5	19.7	1.3	2.5	0.0
職業	事務職	140	36.4	41.4	17.1	2.1	2.9	0.0
	管理職	66	40.9	40.9	16.7	1.5	0.0	0.0
	専門的・技術職	85	12.9	44.7	34.1	3.5	4.7	0.0
	販売・サービス職	95	31.6	37.9	18.9	3.2	8.4	0.0
	技能・労務職	67	29.9	40.3	22.4	4.5	3.0	0.0
	農林漁業	6	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	306	27.5	35.0	26.8	3.6	6.9	0.3
	学生	26	23.1	57.7	15.4	0.0	3.8	0.0
	無職	202	33.2	39.1	21.8	1.5	4.5	0.0
地域	北海道	43	23.3	44.2	25.6	0.0	7.0	0.0
	東北	74	23.0	37.8	32.4	2.7	4.1	0.0
	関東	338	34.0	37.3	22.2	2.4	4.1	0.0
	中部	167	30.5	41.3	18.0	4.2	5.4	0.6
	近畿	176	27.3	38.1	27.8	2.3	4.5	0.0
	中国	58	27.6	39.7	19.0	3.4	10.3	0.0
	四国	31	25.8	58.1	9.7	3.2	3.2	0.0
九州	113	30.1	36.3	25.7	3.5	4.4	0.0	
参考:2016年10月(総数)		1,000	31.8	34.7	20.4	3.9	9.1	0.1

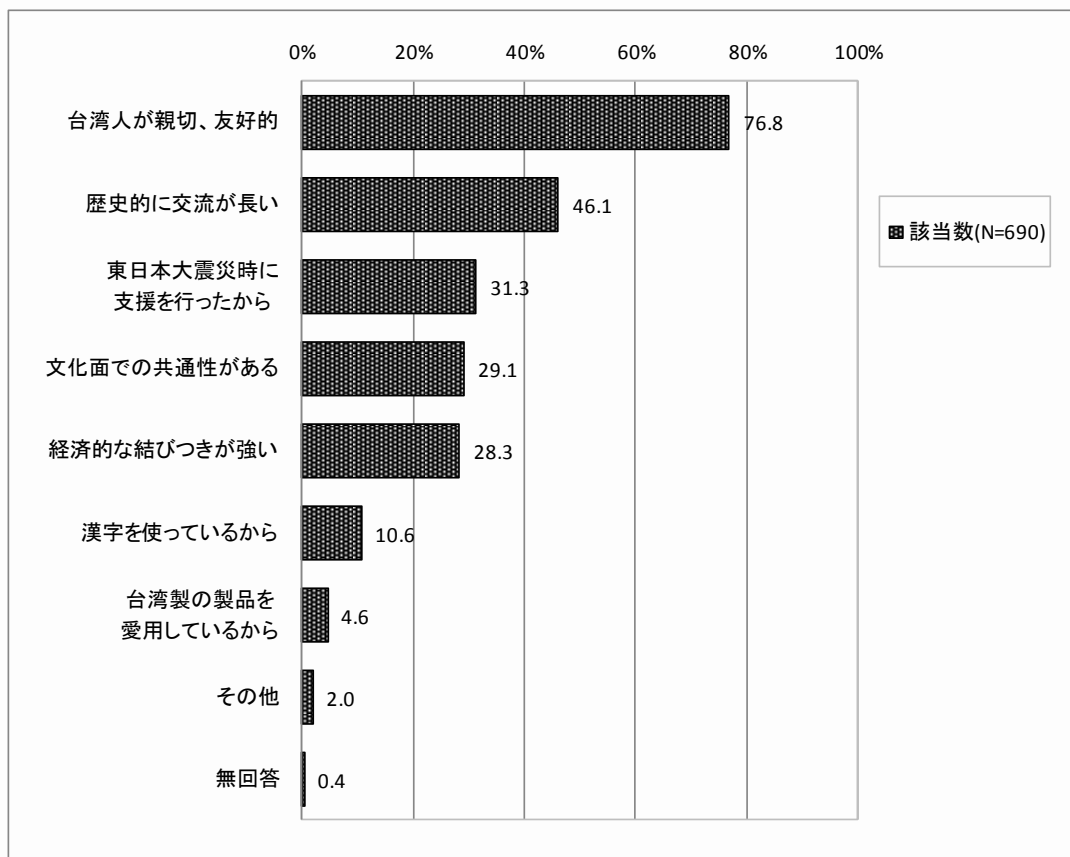
親しみを感じる理由

台湾に対して「親しみを感じる」、「どちらかという親しみを感じる」と答えた者に、その理由を聞いたところ、「台湾人が親切、友好的」をあげた者の割合が最も高く 76.8%だった。次いで「歴史的に交流が長い」46.1%、「東日本大震災時に支援を行ったから」31.3%、「文化面での共通性がある」29.1%、「経済的な結びつきが強い」28.3%、「漢字を使っているから」10.6%、「台湾製の製品を愛用しているから」4.6%の順となっている。

性別にみると、男女とも「台湾人が親切、友好的」をあげた者の割合が最も高く、次いで「歴史的に交流が長い」が2位となっている。「経済的な結びつきが強い」をあげた者の割合は男性で35.5%、女性で20.5%となっている。

年代別にみると、80歳代を除くすべての年代で「台湾人が親切、友好的」をあげた者の割合が70%を超えている。60歳代以上では「歴史的に交流が長い」が5割台から6割台で、20歳代から50歳代と比べ高かった。

問8 親しみを感じる理由は何ですか。(複数回答可)



		該当数	台湾人が親切、友好的	経済的な結びつきが強い	文化面での共通性がある	歴史的に交流が長い	東日本大震災時に支援を行ったから	台湾製の製品を愛用しているから	漢字を使っているから
総数		690	76.8	28.3	29.1	46.1	31.3	4.6	10.6
性別	男性	358	78.8	35.5	32.7	50.8	33.8	6.7	9.8
	女性	332	74.7	20.5	25.3	41.0	28.6	2.4	11.4
年代	20歳代	87	81.6	20.7	26.4	26.4	18.4	5.7	5.7
	30歳代	105	81.9	24.8	33.3	36.2	26.7	5.7	9.5
	40歳代	107	86.0	25.2	26.2	41.1	25.2	4.7	6.5
	50歳代	104	75.0	27.9	24.0	38.5	40.4	2.9	9.6
	60歳代	131	77.1	33.6	30.5	58.0	37.4	4.6	13.7
	70歳代	100	72.0	36.0	29.0	65.0	34.0	3.0	11.0
	80歳代	56	53.6	26.8	37.5	57.1	35.7	7.1	21.4
	最終学歴	中学校	34	67.6	14.7	14.7	38.2	44.1	0.0
	高等学校	212	73.1	26.4	28.3	46.2	34.4	4.7	9.9
	短大・高専・専門学校	139	77.0	25.9	33.1	36.7	26.6	3.6	13.7
	大学・大学院	302	80.8	32.5	29.8	51.0	30.1	5.6	9.3
職業	事務職	109	85.3	31.2	30.3	45.9	31.2	3.7	6.4
	管理職	54	79.6	35.2	40.7	51.9	38.9	9.3	9.3
	専門的・技術職	49	77.6	32.7	16.3	32.7	28.6	10.2	12.2
	販売・サービス職	66	87.9	31.8	30.3	43.9	24.2	3.0	12.1
	技能・労務職	47	72.3	25.5	27.7	42.6	36.2	6.4	4.3
	農林漁業	4	50.0	50.0	50.0	75.0	25.0	25.0	25.0
	主婦・主夫	191	70.7	22.0	28.3	41.9	30.9	3.1	15.7
	学生	21	76.2	33.3	23.8	28.6	0.0	4.8	0.0
	無職	146	74.7	28.8	30.1	57.5	37.0	3.4	8.9
	地域	北海道	29	69.0	20.7	17.2	44.8	27.6	0.0
	東北	45	71.1	26.7	28.9	42.2	42.2	4.4	8.9
	関東	241	80.5	30.7	32.4	51.0	32.4	5.0	12.0
	中部	120	70.0	27.5	27.5	39.2	35.0	5.8	11.7
	近畿	115	76.5	28.7	32.2	44.3	30.4	6.1	9.6
	中国	39	74.4	35.9	15.4	56.4	25.6	5.1	12.8
	四国	26	76.9	23.1	23.1	34.6	26.9	3.8	3.8
	九州	75	84.0	22.7	30.7	45.3	22.7	1.3	8.0
参考:2016年10月(総数)		665	-	37.4	49.6	64.1	35.9	-	-

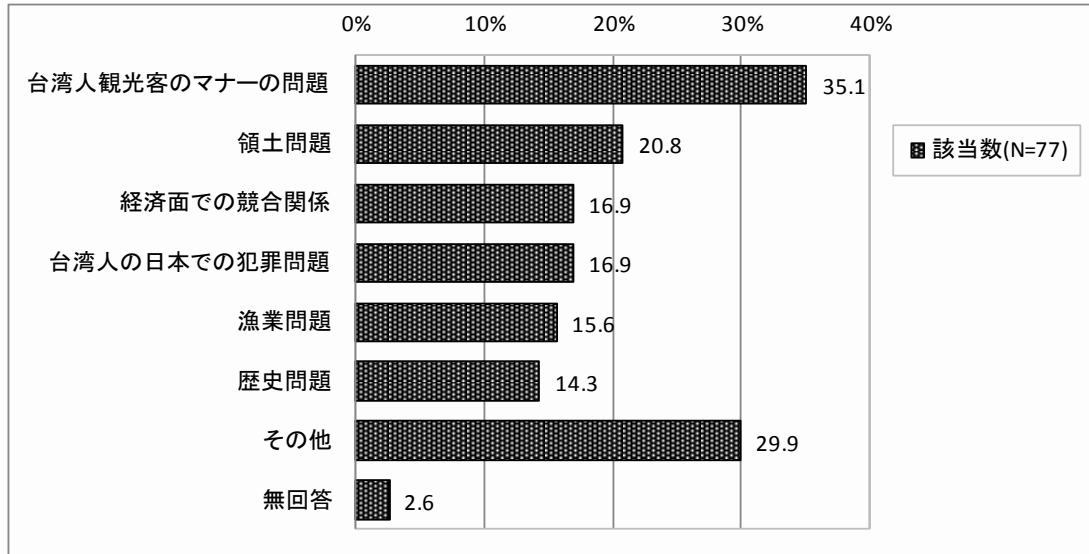
		該当数	その他	無回答
総数		690	2.0	0.4
性別	男性	358	2.2	0.3
	女性	332	1.8	0.6
年代	20歳代	87	1.1	0.0
	30歳代	105	0.0	0.0
	40歳代	107	1.9	0.0
	50歳代	104	2.9	0.0
	60歳代	131	3.1	0.0
	70歳代	100	1.0	0.0
	80歳代	56	5.4	5.4
	最終学歴	中学校	34	0.0
	高等学校	212	0.9	0.0
	短大・高専・専門学校	139	2.2	1.4
	大学・大学院	302	2.6	0.0
職業	事務職	109	0.9	0.0
	管理職	54	3.7	0.0
	専門的・技術職	49	2.0	0.0
	販売・サービス職	66	0.0	0.0
	技能・労務職	47	2.1	0.0
	農林漁業	4	0.0	0.0
	主婦・主夫	191	1.6	1.0
	学生	21	4.8	0.0
	無職	146	3.4	0.7
	地域	北海道	29	6.9
	東北	45	0.0	0.0
	関東	241	3.3	0.0
	中部	120	2.5	1.7
	近畿	115	0.9	0.0
	中国	39	0.0	0.0
	四国	26	0.0	0.0
	九州	75	0.0	1.3
参考:2016年10月(総数)		690	8.0	0.5

(参考値は2016年調査と2017年調査で同一の選択肢を用いたもののみ表示)

親しみを感じない理由

台湾に対して「どちらかという親しみを感じない」「親しみを感じない」と答えた者に、その理由を聞いたところ、「台湾人観光客のマナーの問題」をあげた者の割合が35.1%（27人）、「領土問題」は20.8%（16人）、「経済面での競合関係」は16.9%（13人）、「台湾人の日本での犯罪問題」は16.9%（13人）、「漁業問題」は15.6%（12人）、「歴史問題」は14.3%（11人）となっている。

問9 親しみを感じない理由は何ですか。（複数回答可）



		該当数	漁業問題	経済面での競合関係	領土問題	歴史問題	台湾人の日本での犯罪問題	台湾人観光客のマナーの問題	その他	無回答
総数		77	15.6	16.9	20.8	14.3	16.9	35.1	29.9	2.6
性別	男性	26	19.2	23.1	23.1	23.1	23.1	34.6	30.8	0.0
	女性	51	13.7	13.7	19.6	9.8	13.7	35.3	29.4	3.9
年代	20歳代	15	13.3	33.3	6.7	20.0	13.3	33.3	13.3	0.0
	30歳代	12	0.0	8.3	0.0	8.3	25.0	41.7	25.0	0.0
	40歳代	20	25.0	20.0	35.0	15.0	15.0	45.0	35.0	0.0
	50歳代	7	0.0	14.3	14.3	0.0	14.3	42.9	42.9	0.0
	60歳代	11	36.4	9.1	27.3	18.2	27.3	18.2	36.4	0.0
	70歳代	7	14.3	14.3	28.6	28.6	14.3	14.3	57.1	0.0
	80歳代	5	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	40.0
	無職	12	8.3	8.3	25.0	33.3	16.7	33.3	25.0	8.3
最終学歴	中学校	4	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	高等学校	45	17.8	17.8	26.7	17.8	17.8	33.3	26.7	4.4
	短大・高専・専門学校	13	15.4	15.4	7.7	15.4	30.8	61.5	23.1	0.0
	大学・大学院	15	13.3	13.3	13.3	6.7	0.0	26.7	46.7	0.0
職業	事務職	7	0.0	0.0	0.0	28.6	28.6	28.6	28.6	0.0
	管理職	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	専門的・技術職	7	42.9	14.3	42.9	14.3	14.3	57.1	14.3	0.0
	販売・サービス職	11	9.1	18.2	9.1	0.0	0.0	36.4	36.4	0.0
	技能・労務職	5	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0
	農林漁業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	32	18.8	21.9	21.9	9.4	21.9	34.4	34.4	3.1
	学生	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	12	8.3	8.3	25.0	33.3	16.7	33.3	25.0	8.3
	地域	北海道	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3
東北		5	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0
関東		22	13.6	13.6	9.1	22.7	27.3	31.8	36.4	0.0
中部		16	18.8	18.8	25.0	18.8	12.5	50.0	31.3	6.3
近畿		12	8.3	25.0	25.0	16.7	8.3	50.0	8.3	8.3
中国		8	25.0	12.5	37.5	0.0	12.5	25.0	37.5	0.0
四国		2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
九州	9	22.2	11.1	22.2	11.1	22.2	11.1	33.3	0.0	
参考:2016年10月(総数)	130	20.0	12.3	28.5	26.2	-	-	36.2	2.3	

(参考値は2016年調査と2017年調査で同一の選択肢を用いたもののみ表示)

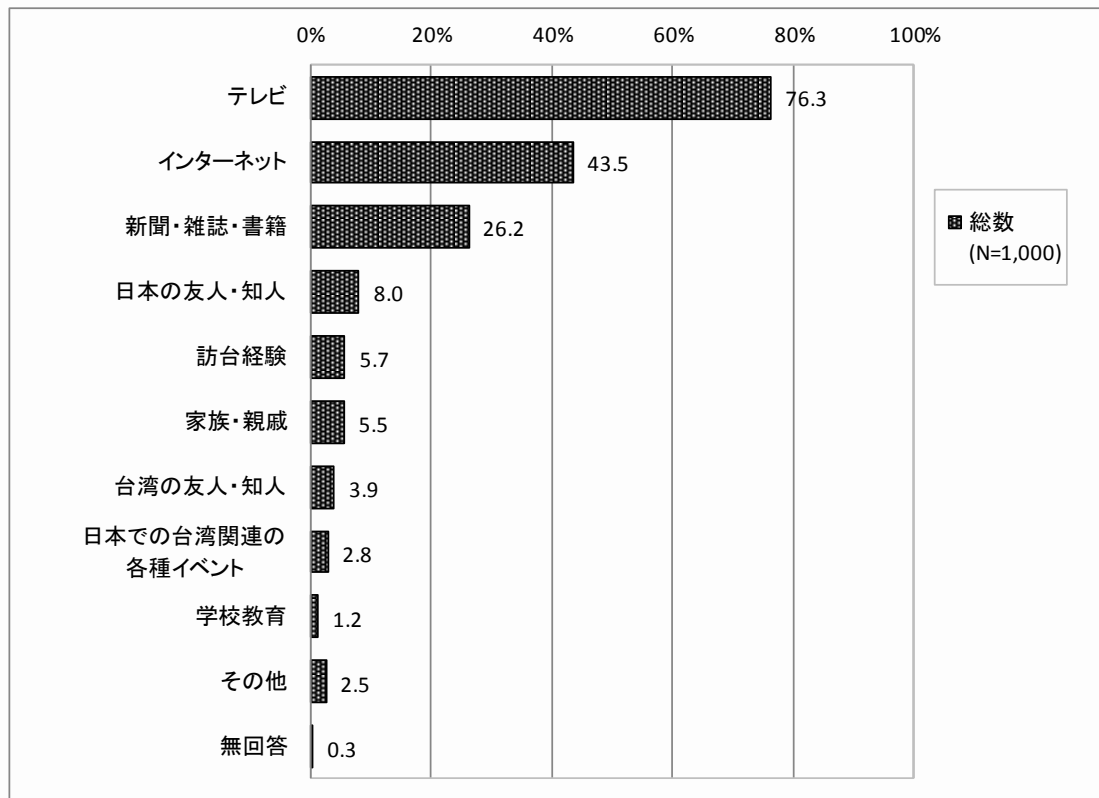
台湾に関する情報源

台湾に関する情報源について聞いたところ、「テレビ」をあげた者の割合が最も高く、76.3%だった。次いで、「インターネット」43.5%、「新聞・雑誌・書籍」26.2%、「日本の友人・知人」8.0%、「訪台経験」5.7%、「家族・親戚」5.5%、「台湾の友人・知人」3.9%、「日本での台湾関連の各種イベント」2.8%、「学校教育」1.2%の順となっている。

性別にみると、男女とも「テレビ」が1位となっている。「インターネット」をあげた者の割合は男性で53.0%、女性で33.7%となっている。

年代別にみると、すべての年代で「テレビ」が1位となっている。「新聞・雑誌・書籍」をあげた者の割合は20歳代から50歳代で1割～2割台である一方、60歳代から80歳代では3割から4割台となっている。20歳代から30歳代では「日本の友人・知人」をあげた者の割合が10%を超えている。

問10 台湾に関する情報を、あなたは主にどこから得ていますか。(複数回答可)



		総数	テレビ	インター ネット	新聞・ 雑誌・ 書籍	訪台経験	家族・親戚	台湾の 友人・知人	日本の 友人・知人	学校教育	日本での 台湾関連の 各種イベント	
総数		1,000	76.3	43.5	26.2	5.7	5.5	3.9	8.0	1.2	2.8	
性別	男性	487	71.7	53.0	31.8	7.4	4.1	4.7	5.3	1.0	2.7	
	女性	513	80.7	34.5	20.9	4.1	6.8	3.1	10.5	1.4	2.9	
年代	20歳代	122	70.5	57.4	13.1	6.6	6.6	4.9	18.0	4.1	4.1	
	30歳代	153	69.3	53.6	15.7	3.9	7.2	5.2	11.8	0.7	4.6	
	40歳代	181	74.6	51.4	23.2	0.6	3.3	2.8	5.0	0.0	1.7	
	50歳代	151	79.5	41.7	19.9	4.6	6.0	1.3	2.6	1.3	1.3	
	60歳代	178	79.8	40.4	32.0	7.9	6.2	4.5	9.0	1.7	2.2	
	70歳代	135	85.9	39.3	42.2	8.1	5.2	3.7	5.9	0.0	2.2	
	80歳代	80	72.5	2.5	45.0	12.5	3.8	6.3	3.8	1.3	5.0	
最終 学歴	中学校	52	75.0	34.6	26.9	5.8	7.7	0.0	7.7	0.0	3.8	
	高等学校	352	76.4	36.1	24.1	2.8	3.1	2.8	6.0	0.3	1.4	
	短大・高専・専門学校	198	83.3	37.9	18.7	6.1	8.6	5.1	9.1	2.0	5.6	
	大学・大学院	395	73.2	54.4	31.4	7.8	5.8	4.8	9.4	1.8	2.5	
職業	事務職	140	75.0	47.9	27.9	2.9	5.7	0.7	8.6	0.0	2.9	
	管理職	66	62.1	60.6	27.3	7.6	4.5	7.6	9.1	1.5	3.0	
	専門的・技術職	85	70.6	58.8	24.7	2.4	5.9	1.2	9.4	0.0	0.0	
	販売・サービス職	95	75.8	49.5	23.2	6.3	6.3	6.3	14.7	1.1	5.3	
	技能・労務職	67	79.1	52.2	23.9	3.0	1.5	1.5	6.0	1.5	1.5	
	農林漁業	6	50.0	50.0	50.0	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	
	主婦・主夫	306	83.3	33.7	23.5	4.9	8.5	3.3	6.5	1.3	3.3	
	学生	26	53.8	73.1	11.5	3.8	3.8	7.7	23.1	3.8	0.0	
	無職	202	77.7	34.2	33.7	9.9	2.0	5.9	4.5	1.5	2.5	
	地域	北海道	43	74.4	44.2	14.0	7.0	7.0	0.0	7.0	0.0	2.3
		東北	74	81.1	48.6	23.0	4.1	2.7	1.4	6.8	1.4	1.4
		関東	338	78.1	45.6	28.4	5.0	5.6	3.8	8.9	0.6	2.7
中部		167	70.7	41.3	26.9	7.2	6.0	5.4	7.2	3.0	3.0	
近畿		176	80.1	43.8	30.7	5.7	9.1	2.8	7.4	1.7	1.7	
中国		58	70.7	39.7	25.9	3.4	3.4	3.4	5.2	1.7	5.2	
四国		31	67.7	41.9	19.4	3.2	0.0	9.7	3.2	0.0	0.0	
九州		113	76.1	38.9	20.4	8.0	2.7	5.3	11.5	0.0	5.3	
参考:2016年10月(総数)		1,000	77.0	40.7	30.1	7.5	5.3	5.0	8.0	1.6	-	

		総数	その他	無回答
総数		1,000	2.5	0.3
性別	男性	487	2.7	0.4
	女性	513	2.3	0.2
年代	20歳代	122	0.8	0.0
	30歳代	153	2.6	0.0
	40歳代	181	3.9	0.0
	50歳代	151	2.6	0.0
	60歳代	178	2.8	0.0
	70歳代	135	3.0	0.0
	80歳代	80	0.0	3.8
最終 学歴	中学校	52	1.9	1.9
	高等学校	352	2.6	0.3
	短大・高専・専門学校	198	1.0	0.0
	大学・大学院	395	3.3	0.3
職業	事務職	140	1.4	0.0
	管理職	66	0.0	0.0
	専門的・技術職	85	2.4	0.0
	販売・サービス職	95	4.2	0.0
	技能・労務職	67	3.0	0.0
	農林漁業	6	0.0	0.0
	主婦・主夫	306	2.3	0.0
	学生	26	0.0	0.0
	無職	202	3.5	1.0
地域	北海道	43	4.7	0.0
	東北	74	1.4	0.0
	関東	338	3.3	0.3
	中部	167	1.2	0.6
	近畿	176	2.3	0.0
	中国	58	3.4	0.0
	四国	31	3.2	0.0
	九州	113	1.8	0.9
参考:2016年10月(総数)		1,000	1.9	0.2

(参考値は2016年調査と2017年調査で同一の選択肢を用いたもののみ表示)

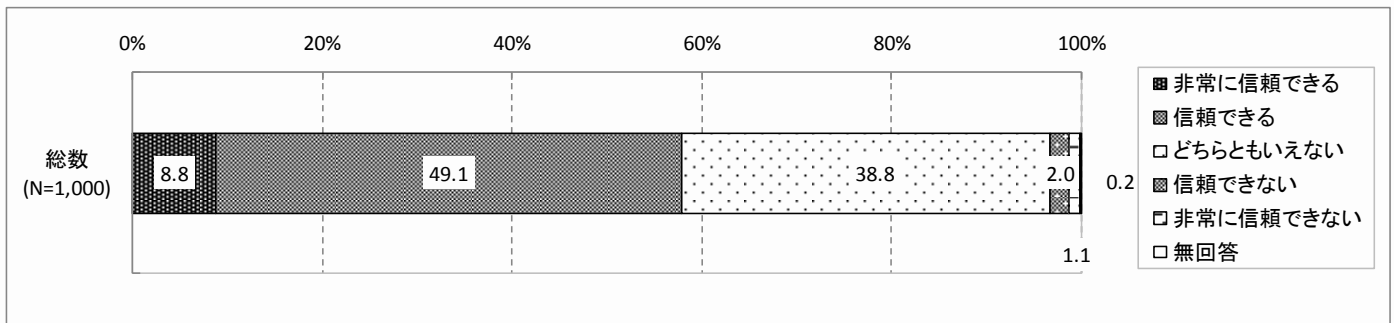
台湾に対する信頼

台湾は信頼できるか聞いたところ、「非常に信頼できる」と答えたのは8.8%、「信頼できる」と答えたのは49.1%、「どちらともいえない」と答えたのは38.8%、「信頼できない」と答えたのは2.0%、「非常に信頼できない」と答えたのは1.1%だった。

性別にみると、男女とも「信頼できる（計）」（「非常に信頼できる」＋「信頼できる」）と答えた者は50%を超え、「信頼できない（計）」（「信頼できない」＋「非常に信頼できない」）と答えた者は3.1%と1割を大きく下回っている。

年代別にみても、40歳代を除くすべての年代で「信頼できる（計）」（「非常に信頼できる」＋「信頼できる」）が50%を超えている。

問11 あなたは、台湾は信頼できると思いますか。（答えは1つ）



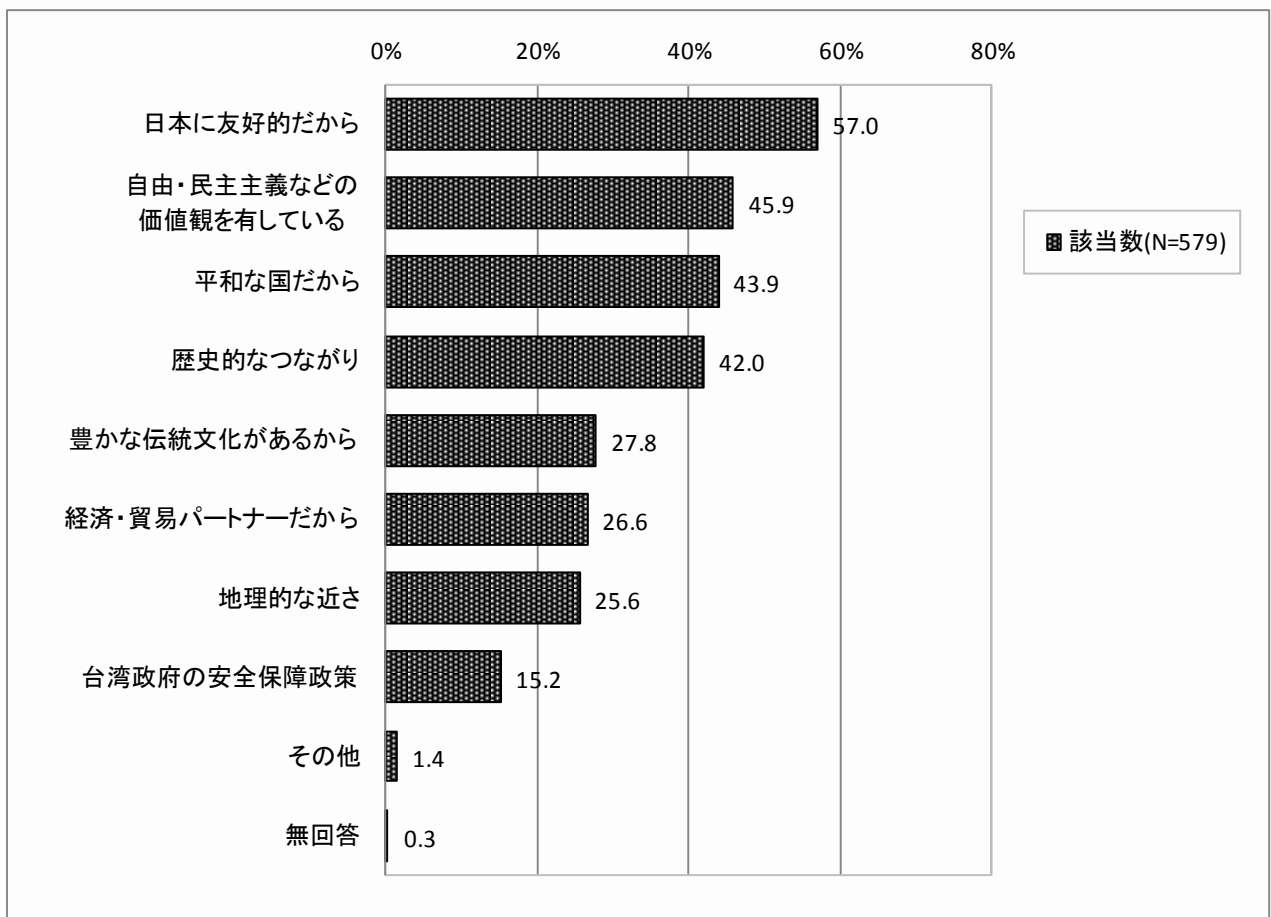
		総数	非常に信頼できる	信頼できる	どちらともいえない	信頼できない	非常に信頼できない	無回答
総数		1,000	8.8	49.1	38.8	2.0	1.1	0.2
性別	男性	487	11.1	53.0	33.3	1.8	0.8	0.0
	女性	513	6.6	45.4	44.1	2.1	1.4	0.4
年代	20歳代	122	8.2	50.8	35.2	4.1	1.6	0.0
	30歳代	153	11.1	43.1	44.4	0.7	0.7	0.0
	40歳代	181	8.8	40.3	45.9	2.2	2.8	0.0
	50歳代	151	7.3	49.0	40.4	2.0	1.3	0.0
	60歳代	178	6.7	54.5	38.2	0.6	0.0	0.0
	70歳代	135	8.1	55.6	32.6	3.0	0.7	0.0
	80歳代	80	13.8	55.0	26.3	2.5	0.0	2.5
最終学歴	中学校	52	9.6	50.0	34.6	3.8	0.0	1.9
	高等学校	352	8.5	42.6	44.0	3.1	1.7	0.0
	短大・高専・専門学校	198	6.1	47.0	43.9	2.5	0.5	0.0
	大学・大学院	395	10.1	56.2	32.4	0.3	1.0	0.0
職業	事務職	140	12.1	51.4	35.0	1.4	0.0	0.0
	管理職	66	18.2	54.5	27.3	0.0	0.0	0.0
	専門的・技術職	85	3.5	38.8	55.3	1.2	1.2	0.0
	販売・サービス職	95	7.4	53.7	34.7	2.1	2.1	0.0
	技能・労務職	67	13.4	49.3	32.8	3.0	1.5	0.0
	農林漁業	6	16.7	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0
	主婦・主夫	306	6.9	43.8	45.4	2.3	1.3	0.3
	学生	26	3.8	61.5	30.8	0.0	3.8	0.0
	無職	202	8.4	53.5	34.2	2.5	1.0	0.5
	地域	北海道	43	14.0	48.8	37.2	0.0	0.0
東北	74	5.4	48.6	44.6	1.4	0.0	0.0	
関東	338	10.1	52.4	35.2	1.2	0.9	0.3	
中部	167	9.6	50.3	34.1	4.8	0.6	0.6	
近畿	176	10.2	41.5	44.9	1.7	1.7	0.0	
中国	58	5.2	51.7	39.7	0.0	3.4	0.0	
四国	31	3.2	48.4	41.9	3.2	3.2	0.0	
九州	113	5.3	48.7	42.5	2.7	0.9	0.0	
参考：2016年10月（総数）		1,000	9.7	46.2	37.5	4.1	2.3	0.2

信頼できる理由

台湾は「非常に信頼できる」、「信頼できる」と答えた者に、その理由を聞いたところ、「日本に友好的だから」をあげた者の割合が最も高く、57.0%だった。次いで、「自由・民主主義などの価値観を有している」45.9%、「平和な国だから」43.9%、「歴史的なつながり」42.0%、「豊かな伝統文化があるから」27.8%、「経済・貿易パートナーだから」26.6%、「地理的な近さ」25.6%、「台湾政府の安全保障政策」15.2%の順となっている。

性別にみると、男性では「日本に友好的だから」が1位、「自由・民主主義などの価値観を有している」が2位、「歴史的なつながり」が3位となっている。女性でも「日本に友好的だから」が1位で、2位は「平和な国だから」、3位は「歴史的なつながり」となっている。

問12 信頼できる理由は何ですか。(複数回答可)



		該当数	自由・民主主義などの価値観を有している	平和な国だから	経済・貿易パートナーだから	台湾政府の安全保障政策	豊かな伝統文化があるから	地理的な近さ	歴史的なつながり	日本に友好的だから
総数		579	45.9	43.9	26.6	15.2	27.8	25.6	42.0	57.0
性別	男性	312	55.1	43.6	30.8	17.3	27.9	25.0	46.2	55.4
	女性	267	35.2	44.2	21.7	12.7	27.7	26.2	37.1	58.8
年代	20歳代	72	33.3	54.2	20.8	8.3	20.8	18.1	22.2	44.4
	30歳代	83	31.3	45.8	20.5	12.0	19.3	21.7	30.1	63.9
	40歳代	89	46.1	49.4	25.8	12.4	22.5	18.0	33.7	56.2
	50歳代	85	43.5	37.6	27.1	14.1	24.7	25.9	41.2	57.6
	60歳代	109	53.2	36.7	30.3	22.0	37.6	31.2	57.8	58.7
	70歳代	86	61.6	37.2	27.9	16.3	36.0	29.1	57.0	54.7
	80歳代	55	49.1	52.7	34.5	20.0	30.9	36.4	45.5	63.6
最終学歴	中学校	31	38.7	45.2	16.1	16.1	25.8	16.1	29.0	48.4
	高等学校	180	41.7	43.9	26.7	18.3	30.6	26.7	43.9	52.8
	短大・高専・専門学校	105	41.9	47.6	25.7	13.3	29.5	22.9	44.8	61.9
	大学・大学院	262	51.5	42.0	28.2	13.7	25.6	27.1	41.2	58.8
職業	事務職	89	48.3	47.2	24.7	11.2	23.6	19.1	31.5	58.4
	管理職	48	54.2	41.7	29.2	18.8	29.2	31.3	43.8	60.4
	専門的・技術職	36	38.9	47.2	27.8	8.3	36.1	13.9	44.4	61.1
	販売・サービス職	58	44.8	44.8	24.1	17.2	22.4	19.0	44.8	53.4
	技能・労務職	42	38.1	47.6	21.4	19.0	21.4	14.3	38.1	42.9
	農林漁業	4	75.0	75.0	25.0	50.0	25.0	75.0	75.0	50.0
	主婦・主夫	155	37.4	40.6	26.5	16.1	29.7	31.0	41.9	56.8
	学生	17	11.8	47.1	47.1	5.9	17.6	29.4	11.8	35.3
	無職	125	61.6	42.4	27.2	16.0	32.8	30.4	51.2	62.4
地域	北海道	27	29.6	55.6	29.6	3.7	29.6	11.1	29.6	51.9
	東北	40	50.0	25.0	22.5	10.0	30.0	27.5	40.0	57.5
	関東	211	49.8	50.2	32.2	18.0	29.4	27.5	47.4	58.8
	中部	100	39.0	38.0	26.0	14.0	28.0	32.0	34.0	61.0
	近畿	91	50.5	41.8	24.2	18.7	30.8	25.3	44.0	57.1
	中国	33	51.5	45.5	24.2	12.1	18.2	15.2	36.4	39.4
	四国	16	37.5	31.3	31.3	18.8	12.5	6.3	31.3	50.0
	九州	61	41.0	44.3	13.1	11.5	24.6	24.6	45.9	57.4
参考：2016年10月（総数）		559	52.2	47.4	37.7	18.4	29.0	30.1	43.8	-

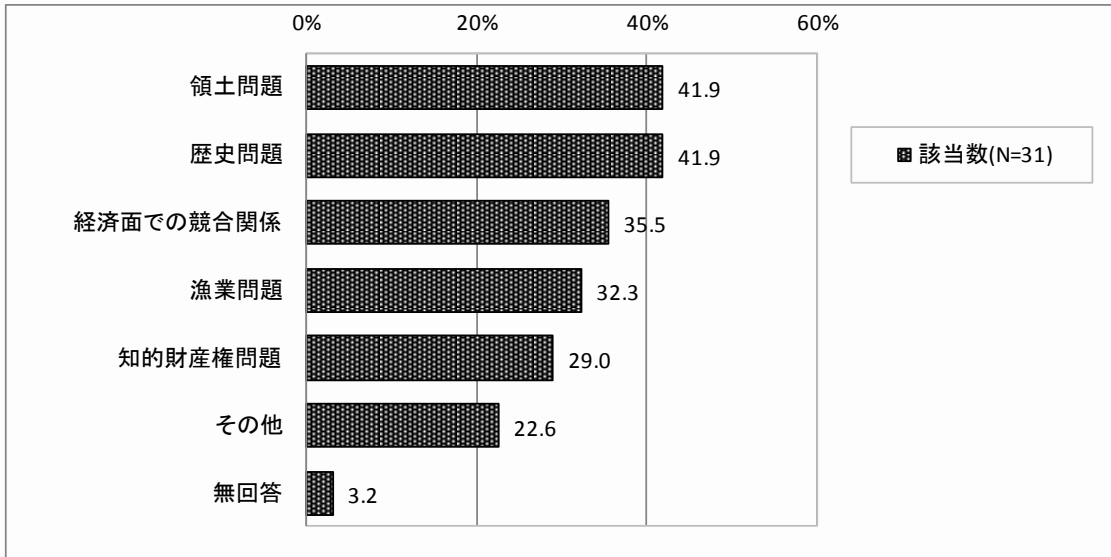
		該当数	その他	無回答
総数		579	1.4	0.3
性別	男性	312	1.3	0.3
	女性	267	1.5	0.4
年代	20歳代	72	2.8	0.0
	30歳代	83	0.0	0.0
	40歳代	89	0.0	0.0
	50歳代	85	0.0	0.0
	60歳代	109	3.7	0.0
	70歳代	86	0.0	0.0
	80歳代	55	3.6	3.6
最終学歴	中学校	31	6.5	0.0
	高等学校	180	0.6	0.6
	短大・高専・専門学校	105	1.0	0.0
	大学・大学院	262	1.5	0.4
職業	事務職	89	1.1	0.0
	管理職	48	0.0	0.0
	専門的・技術職	36	2.8	0.0
	販売・サービス職	58	0.0	0.0
	技能・労務職	42	0.0	0.0
	農林漁業	4	0.0	0.0
	主婦・主夫	155	1.3	0.6
	学生	17	5.9	0.0
	無職	125	2.4	0.8
地域	北海道	27	0.0	0.0
	東北	40	0.0	0.0
	関東	211	1.4	0.5
	中部	100	2.0	0.0
	近畿	91	1.1	1.1
	中国	33	0.0	0.0
	四国	16	0.0	0.0
	九州	61	3.3	0.0
参考：2016年10月（総数）		559	5.4	0.0

(参考値は2016年調査と2017年調査で同一の選択肢を用いたもののみ表示)

信頼できない理由

台湾は「信頼できない」、「非常に信頼できない」と答えた者（31人）に、その理由を聞いたところ、「領土問題」と「歴史問題」をあげた者の割合が最も高く、ともに41.9%だった。次いで、「経済面での競合関係」35.5%、「漁業問題」32.3%、「知的財産権問題」29.0%の順となっている。

問13 信頼できない理由は何ですか。（複数回答可）



		該当数	漁業問題	経済面での競合関係	領土問題	歴史問題	知的財産権問題	その他	無回答
総数		31	32.3	35.5	41.9	41.9	29.0	22.6	3.2
性別	男性	13	46.2	38.5	46.2	53.8	38.5	30.8	7.7
	女性	18	22.2	33.3	38.9	33.3	22.2	16.7	0.0
年代	20歳代	7	28.6	57.1	28.6	42.9	42.9	28.6	0.0
	30歳代	2	0.0	50.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0
	40歳代	9	44.4	33.3	44.4	55.6	33.3	33.3	0.0
	50歳代	5	40.0	0.0	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	60歳代	1	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
	70歳代	5	40.0	60.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0
	80歳代	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
最終学歴	中学校	2	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	高等学校	17	35.3	35.3	58.8	47.1	35.3	17.6	0.0
	短大・高専・専門学校	6	50.0	33.3	33.3	33.3	33.3	16.7	0.0
	大学・大学院	5	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	60.0	0.0
職業	事務職	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	管理職	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	専門的・技術職	2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
	販売・サービス職	4	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	技能・労務職	3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	66.7	0.0
	農林漁業	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	11	36.4	54.5	36.4	45.5	36.4	18.2	0.0
	学生	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	7	42.9	28.6	42.9	42.9	28.6	14.3	14.3
地域	北海道	0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	東北	1	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	関東	7	28.6	42.9	42.9	57.1	42.9	28.6	14.3
	中部	9	44.4	22.2	55.6	33.3	33.3	22.2	0.0
	近畿	6	50.0	50.0	50.0	83.3	16.7	0.0	0.0
	中国	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	四国	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
九州	4	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	
参考：2016年10月（総数）		64	35.9	25.0	48.4	45.3	23.4	14.1	1.6

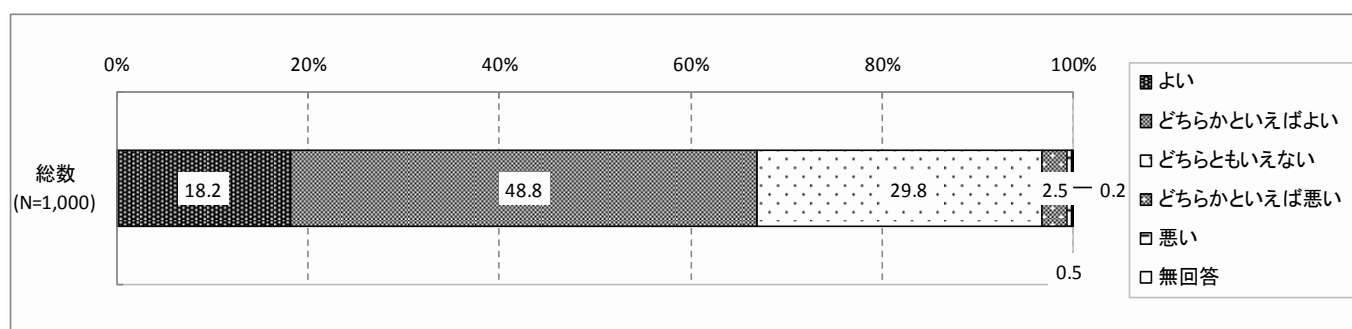
日本と台湾の関係をどう思うか

現在の日本と台湾の関係をどう思うか聞いたところ、「よい」と答えたのは18.2%、「どちらかといえばよい」と答えたのは48.8%、「どちらともいえない」と答えたのは29.8%、「どちらかといえば悪い」と答えたのは2.5%、「悪い」と答えたのは0.5%だった。

性別にみると、「よい(計)」「よい」+「どちらかといえばよい」と答えた者は男性で71.4%、女性で62.8%だった。

年代別にみると、すべての年代で「よい(計)」「よい」+「どちらかといえばよい」と答えた者が6割を超えている。

問14 あなたは、現在の日本と台湾の関係をどう思いますか。(答えは1つ)



		総数	よい	どちらかとい えればよい	どちらともい えない	どちらかとい えれば悪い	悪い	無回答
総数		1,000	18.2	48.8	29.8	2.5	0.5	0.2
性別	男性	487	21.1	50.3	25.5	2.3	0.6	0.2
	女性	513	15.4	47.4	33.9	2.7	0.4	0.2
年代	20歳代	122	19.7	42.6	32.0	4.9	0.8	0.0
	30歳代	153	21.6	40.5	35.9	2.0	0.0	0.0
	40歳代	181	11.6	53.0	31.5	2.8	1.1	0.0
	50歳代	151	15.2	49.7	31.8	2.6	0.7	0.0
	60歳代	178	20.8	49.4	27.5	2.2	0.0	0.0
	70歳代	135	17.0	56.3	24.4	1.5	0.7	0.0
	80歳代	80	26.3	48.8	21.3	1.3	0.0	2.5
最終 学歴	中学校	52	15.4	53.8	23.1	5.8	0.0	1.9
	高等学校	352	17.0	43.2	35.2	3.7	0.9	0.0
	短大・高専・専門学校	198	16.2	51.5	30.3	2.0	0.0	0.0
	大学・大学院	395	20.3	52.2	25.8	1.3	0.5	0.0
職業	事務職	140	22.1	42.9	31.4	3.6	0.0	0.0
	管理職	66	33.3	37.9	25.8	3.0	0.0	0.0
	専門的・技術職	85	8.2	55.3	34.1	2.4	0.0	0.0
	販売・サービス職	95	11.6	55.8	30.5	1.1	1.1	0.0
	技能・労務職	67	25.4	49.3	20.9	3.0	1.5	0.0
	農林漁業	6	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	306	16.3	43.8	36.3	2.9	0.3	0.3
	学生	26	11.5	61.5	26.9	0.0	0.0	0.0
	無職	202	19.3	56.4	20.8	2.0	1.0	0.5
	九州	113	15.9	50.4	31.9	1.8	0.0	0.0
地域	北海道	43	18.6	39.5	41.9	0.0	0.0	0.0
	東北	74	10.8	50.0	39.2	0.0	0.0	0.0
	関東	338	20.1	49.7	27.2	2.1	0.6	0.3
	中部	167	17.4	49.7	26.3	6.0	0.0	0.6
	近畿	176	16.5	50.6	29.0	3.4	0.6	0.0
	中国	58	19.0	44.8	32.8	0.0	3.4	0.0
	四国	31	35.5	35.5	29.0	0.0	0.0	0.0
九州	113	15.9	50.4	31.9	1.8	0.0	0.0	
参考: 2016年10月(総数)		1,000	17.8	42.4	35.4	2.8	1.3	0.3

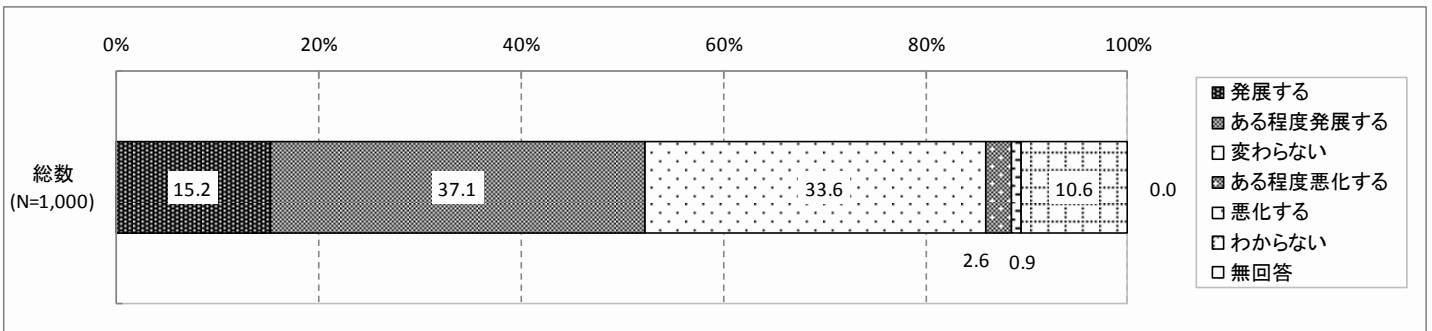
日本と台湾の関係は将来どうなるか

日本と台湾の関係は将来どうなるか聞いたところ、「発展する」と答えたのは15.2%、「ある程度発展する」と答えたのは37.1%、「変わらない」と答えたのは33.6%、「ある程度悪化する」と答えたのは2.6%、「悪化する」と答えたのは0.9%だった。

性別にみると、「発展する（計）」（「発展する」＋「ある程度発展する」）と答えた者は男性で約6割、女性で約5割だった。「悪化する（計）」（「ある程度悪化する」＋「悪化する」）と答えた者は男女とも4%未満となっている。

年代別にみると、すべての年代で「発展する（計）」（「発展する」＋「ある程度発展する」）と答えた者は4割を超えている。また、すべての年代で「変わらない」と答えた者は2割から3割台、「悪化する（計）」（「ある程度悪化する」＋「悪化する」）と答えた者は6%未満となっている。

問15 あなたは、日本と台湾の関係は将来どうなると思いますか。（答えは1つ）



	総数	発展する	ある程度発展する	変わらない	ある程度悪化する	悪化する	わからない	無回答
総数	1,000	15.2	37.1	33.6	2.6	0.9	10.6	0.0
性別								
男性	487	18.5	39.0	31.2	2.3	1.2	7.8	0.0
女性	513	12.1	35.3	35.9	2.9	0.6	13.3	0.0
年代								
20歳代	122	12.3	49.2	28.7	0.8	1.6	7.4	0.0
30歳代	153	18.3	37.3	33.3	0.7	1.3	9.2	0.0
40歳代	181	9.9	32.6	38.1	4.4	1.1	13.8	0.0
50歳代	151	17.9	36.4	33.1	4.0	0.7	7.9	0.0
60歳代	178	19.1	33.7	37.1	3.4	0.6	6.2	0.0
70歳代	135	11.1	41.5	35.6	3.0	0.0	8.9	0.0
80歳代	80	18.8	30.0	21.3	0.0	1.3	28.8	0.0
最終学歴								
中学校	52	15.4	38.5	15.4	3.8	1.9	25.0	0.0
高等学校	352	14.8	31.0	39.2	3.1	1.4	10.5	0.0
短大・高専・専門学校	198	12.6	39.4	32.8	3.0	1.0	11.1	0.0
大学・大学院	395	17.0	41.5	31.6	1.8	0.3	7.8	0.0
職業								
事務職	140	16.4	40.0	37.1	1.4	1.4	3.6	0.0
管理職	66	28.8	34.8	31.8	3.0	0.0	1.5	0.0
専門的・技術職	85	7.1	38.8	36.5	1.2	2.4	14.1	0.0
販売・サービス職	95	16.8	36.8	34.7	1.1	0.0	10.5	0.0
技能・労務職	67	19.4	47.8	26.9	3.0	0.0	3.0	0.0
農林漁業	6	16.7	33.3	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0
主婦・主夫	306	11.4	34.3	36.9	3.6	0.7	13.1	0.0
学生	26	7.7	61.5	26.9	0.0	0.0	3.8	0.0
無職	202	18.3	34.2	27.7	3.5	1.5	14.9	0.0
地域								
北海道	43	18.6	27.9	34.9	0.0	0.0	18.6	0.0
東北	74	12.2	40.5	36.5	2.7	1.4	6.8	0.0
関東	338	18.9	34.3	35.2	2.1	0.9	8.6	0.0
中部	167	10.8	45.5	28.1	4.8	1.2	9.6	0.0
近畿	176	15.3	38.1	30.1	1.7	1.1	13.6	0.0
中国	58	10.3	29.3	37.9	3.4	0.0	19.0	0.0
四国	31	22.6	38.7	29.0	6.5	0.0	3.2	0.0
九州	113	11.5	36.3	38.9	1.8	0.9	10.6	0.0
参考: 2016年10月(総数)	1,000	18.1	38.3	31.5	2.8	1.5	7.8	0.0

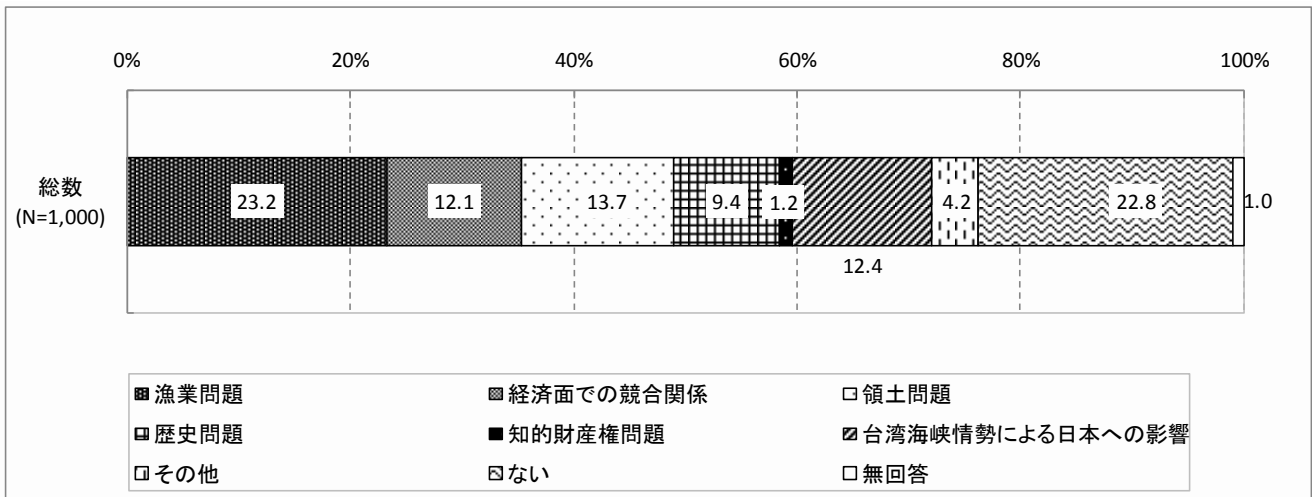
日本と台湾の間で最も懸念される問題

日本と台湾の間で最も懸念される問題だと思ふものを聞いたところ、「ない」と答えたのは22.8%だった。「漁業問題」と答えたのは23.2%、「経済面での競合関係」と答えたのは12.1%、「領土問題」と答えたのは13.7%、「歴史問題」と答えたのは9.4%、「知的財産権問題」と答えたのは1.2%、「台湾海峡情勢による日本への影響」と答えたのは12.4%となっている。

「その他」と答えたのは4.2%だが、その具体的な内容を見ると、「台湾と中国との関係悪化」、「中国の干渉」、「一つの中国」など、台湾と中国との関係に関する問題が多くあげられ、「その他」のうちの55%、全体では2.3%を占めた。「台湾海峡情勢による日本への影響」と合わせ「台湾と中国との関係（計）」としてみると、全体の14.7%となった。

性別にみると、男性では「漁業問題」が1位、「領土問題」が2位、「ない」が3位となっている。女性では「ない」が1位、「漁業問題」が2位、「経済面での競合関係」が3位となっている。

問16 日本と台湾の間で最も懸念される問題だと思ふのはどれですか。（答えは1つ）



		総数	漁業問題	経済面での競合関係	領土問題	歴史問題	知的財産権問題	台湾海峡情勢による日本への影響
総数		1,000	23.2	12.1	13.7	9.4	1.2	12.4
性別	男性	487	23.6	12.9	16.6	9.4	1.8	14.6
	女性	513	22.8	11.3	10.9	9.4	0.6	10.3
年代	20歳代	122	20.5	15.6	15.6	11.5	4.1	9.0
	30歳代	153	19.6	13.7	14.4	12.4	1.3	9.2
	40歳代	181	18.8	12.2	18.8	9.4	0.6	11.0
	50歳代	151	23.8	10.6	12.6	9.9	1.3	15.2
	60歳代	178	27.5	12.4	12.4	8.4	0.6	11.8
	70歳代	135	30.4	12.6	12.6	5.2	0.0	19.3
	80歳代	80	21.3	5.0	5.0	8.8	1.3	11.3
最終学歴	中学校	52	17.3	17.3	5.8	13.5	3.8	7.7
	高等学校	352	25.0	11.1	11.6	9.9	0.6	13.1
	短大・高専・専門学校	198	23.7	11.1	12.6	10.6	1.0	8.1
	大学・大学院	395	22.3	12.9	17.2	7.8	1.5	14.7
職業	事務職	140	22.9	14.3	17.1	12.9	1.4	12.1
	管理職	66	19.7	13.6	13.6	7.6	3.0	19.7
	専門的・技術職	85	21.2	14.1	17.6	8.2	1.2	9.4
	販売・サービス職	95	17.9	13.7	15.8	13.7	1.1	10.5
	技能・労務職	67	25.4	11.9	14.9	10.4	4.5	16.4
	農林漁業	6	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	主婦・主夫	306	23.9	11.4	11.8	8.5	0.3	10.8
	学生	26	15.4	26.9	11.5	7.7	3.8	11.5
	無職	202	26.7	8.4	11.9	7.9	0.5	13.9
	地域	北海道	43	27.9	7.0	14.0	11.6	2.3
東北		74	21.6	14.9	10.8	9.5	1.4	14.9
関東		338	24.9	13.0	12.4	9.5	0.9	11.5
中部		167	22.8	9.6	15.0	8.4	2.4	14.4
近畿		176	21.0	13.1	13.6	9.1	0.6	15.3
中国		58	19.0	12.1	12.1	5.2	0.0	8.6
四国		31	29.0	16.1	16.1	12.9	0.0	12.9
九州		113	22.1	10.6	17.7	11.5	1.8	10.6
参考：2016年10月(総数)		1,000	24.8	17.1	18.0	11.3	1.9	-

		総数	その他	ない	無回答
総数		1,000	4.2	22.8	1.0
性別	男性	487	4.3	16.4	0.2
	女性	513	4.1	28.8	1.8
年代	20歳代	122	0.8	23.0	0.0
	30歳代	153	1.3	28.1	0.0
	40歳代	181	6.1	23.2	0.0
	50歳代	151	4.6	21.9	0.0
	60歳代	178	5.6	21.3	0.0
	70歳代	135	5.9	14.1	0.0
	80歳代	80	3.8	31.3	12.5
最終学歴	中学校	52	5.8	21.2	7.7
	高等学校	352	3.1	24.7	0.9
	短大・高専・専門学校	198	3.5	28.8	0.5
	大学・大学院	395	5.1	18.2	0.3
職業	事務職	140	2.9	16.4	0.0
	管理職	66	7.6	15.2	0.0
	専門的・技術職	85	2.4	25.9	0.0
	販売・サービス職	95	1.1	26.3	0.0
	技能・労務職	67	6.0	10.4	0.0
	農林漁業	6	0.0	33.3	0.0
	主婦・主夫	306	3.6	28.4	1.3
	学生	26	3.8	19.2	0.0
	無職	202	6.9	20.8	3.0
	地域	北海道	43	4.7	27.9
東北		74	1.4	24.3	1.4
関東		338	4.4	22.5	0.9
中部		167	5.4	20.4	1.8
近畿		176	2.3	23.3	1.7
中国		58	13.8	29.3	0.0
四国		31	0.0	12.9	0.0
九州		113	2.7	23.0	0.0
参考：2016年10月(総数)		1,000	4.9	20.9	1.1

(参考値は2016年調査と2017年調査で同一の選択肢を用いたもののみ表示)

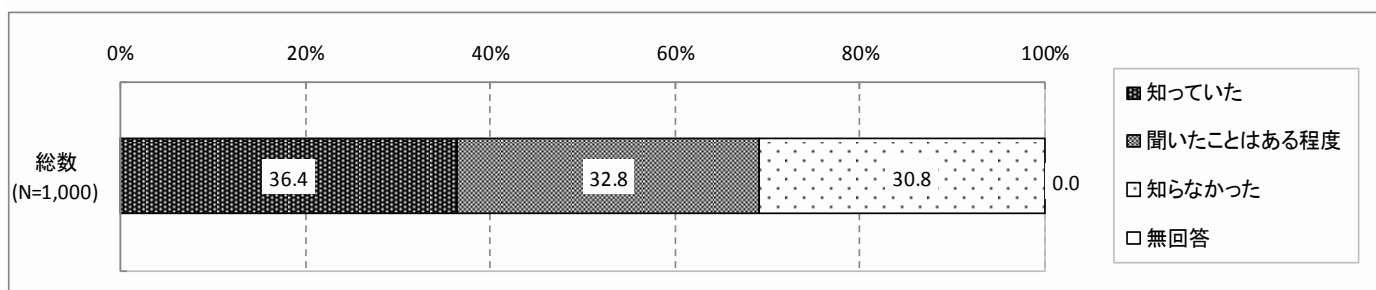
自然災害時等に行われる日本と台湾間の相互支援を知っているか

近年、日本と台湾の間では自然災害や大事故などが発生した際に、相互支援を行っていることを知っているか聞いたところ、「知っていた」と答えたのは36.4%、「聞いたことはある程度」と答えたのは32.8%、「知らなかった」と答えたのは30.8%だった。

性別にみると、「知っていた」と答えたのは男性で40.5%、女性で32.6%となっている。「知らなかった」と答えたのは男性で24.8%、女性で36.5%となっている。

年代別にみると、「知っていた」と答えた割合は30歳代から40歳代で2割台、20歳代と50歳代から80歳代で3割台から5割台となっている。

問17 近年、日本と台湾の間では自然災害や大事故などが発生した際に、政府や民間を問わず相互支援を行っています。あなたは、このことを知っていましたか。(答えは1つ)



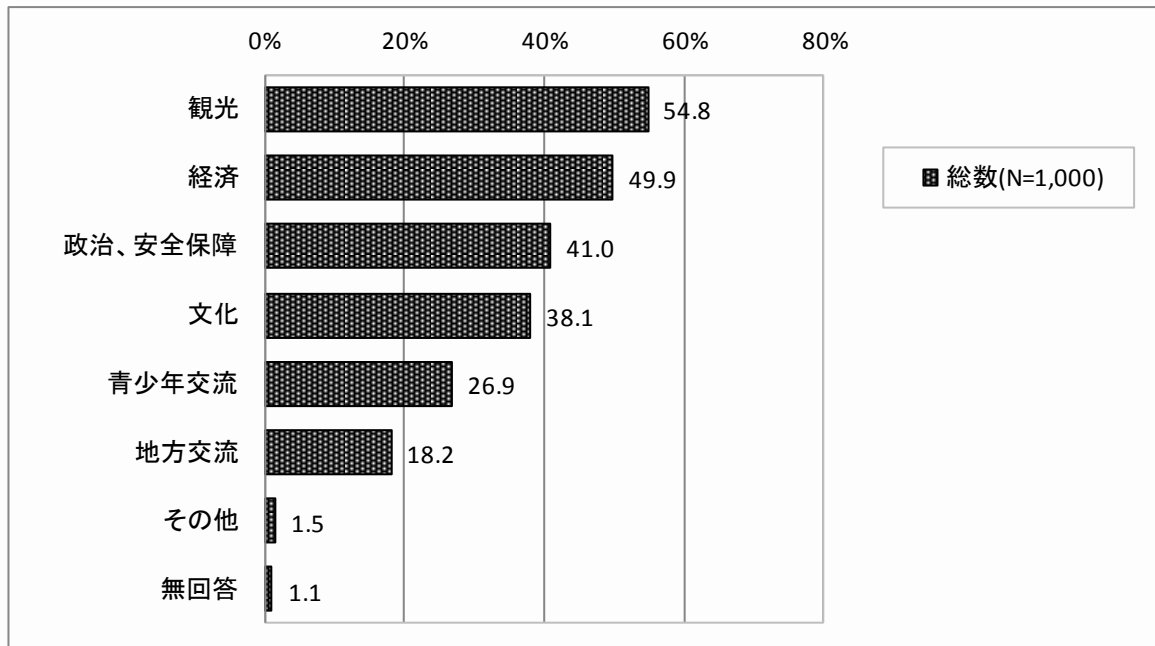
		総数	知っていた	聞いたことはある程度	知らなかった	無回答
総数		1,000	36.4	32.8	30.8	0.0
性別	男性	487	40.5	34.7	24.8	0.0
	女性	513	32.6	31.0	36.5	0.0
年代	20歳代	122	31.1	34.4	34.4	0.0
	30歳代	153	29.4	31.4	39.2	0.0
	40歳代	181	27.1	31.5	41.4	0.0
	50歳代	151	40.4	28.5	31.1	0.0
	60歳代	178	42.7	30.9	26.4	0.0
	70歳代	135	38.5	45.2	16.3	0.0
	80歳代	80	53.8	27.5	18.8	0.0
最終学歴	中学校	52	36.5	23.1	40.4	0.0
	高等学校	352	33.2	32.7	34.1	0.0
	短大・高専・専門学校	198	34.3	31.8	33.8	0.0
	大学・大学院	395	40.3	34.4	25.3	0.0
職業	事務職	140	33.6	38.6	27.9	0.0
	管理職	66	53.0	30.3	16.7	0.0
	専門的・技術職	85	29.4	27.1	43.5	0.0
	販売・サービス職	95	37.9	29.5	32.6	0.0
	技能・労務職	67	35.8	28.4	35.8	0.0
	農林漁業	6	66.7	16.7	16.7	0.0
	主婦・主夫	306	35.6	30.1	34.3	0.0
	学生	26	30.8	34.6	34.6	0.0
	無職	202	37.1	39.1	23.8	0.0
	地域	北海道	43	39.5	25.6	34.9
東北		74	35.1	35.1	29.7	0.0
関東		338	38.2	32.8	29.0	0.0
中部		167	37.1	34.7	28.1	0.0
近畿		176	35.2	35.2	29.5	0.0
中国		58	36.2	25.9	37.9	0.0
四国		31	45.2	25.8	29.0	0.0
九州		113	29.2	32.7	38.1	0.0
参考:2016年10月(総数)		1,000	41.6	30.9	27.5	0.0

力を入れて行うべき交流の分野

日本と台湾が特に力を入れて行うべき交流の分野は何だと思いか聞いたところ、「観光」をあげた者の割合が最も高く、54.8%だった。次いで、「経済」49.9%、「政治、安全保障」41.0%、「文化」38.1%、「青少年交流」26.9%、「地方交流」18.2%の順となっている。

性別にみると、男性、女性ともに「観光」が1位、「経済」が2位となっている。

問18 日本と台湾が特に力を入れて行うべき交流の分野は何だと思いますか。(複数回答可)



		総数	観光	経済	文化	青少年交流	政治、安全保障	地方交流
総数		1,000	54.8	49.9	38.1	26.9	41.0	18.2
性別	男性	487	56.9	55.6	41.3	27.5	42.3	18.5
	女性	513	52.8	44.4	35.1	26.3	39.8	17.9
年代	20歳代	122	49.2	46.7	42.6	21.3	39.3	12.3
	30歳代	153	60.1	42.5	37.9	20.3	34.6	13.1
	40歳代	181	48.1	47.5	37.6	22.1	41.4	24.9
	50歳代	151	53.0	53.0	37.1	28.5	45.0	16.6
	60歳代	178	57.3	59.0	42.1	34.3	47.8	24.2
	70歳代	135	64.4	58.5	40.7	37.0	43.7	14.1
	80歳代	80	50.0	33.8	21.3	22.5	27.5	18.8
最終学歴	中学校	52	51.9	36.5	30.8	26.9	32.7	17.3
	高等学校	352	53.7	44.9	32.4	25.3	37.5	17.3
	短大・高専・専門学校	198	52.0	44.9	40.4	28.3	40.4	18.2
	大学・大学院	395	57.7	59.0	43.3	27.8	45.8	19.2
職業	事務職	140	60.0	59.3	43.6	19.3	38.6	14.3
	管理職	66	59.1	59.1	45.5	30.3	50.0	21.2
	専門的・技術職	85	49.4	44.7	41.2	14.1	47.1	15.3
	販売・サービス職	95	56.8	50.5	33.7	33.7	33.7	21.1
	技能・労務職	67	49.3	47.8	43.3	17.9	31.3	13.4
	農林漁業	6	33.3	50.0	33.3	16.7	50.0	33.3
	主婦・主夫	306	53.9	45.4	33.7	29.4	42.5	19.3
	学生	26	46.2	46.2	42.3	30.8	30.8	11.5
	無職	202	56.4	50.5	37.6	32.7	43.1	19.8
地域	北海道	43	53.5	44.2	37.2	25.6	39.5	11.6
	東北	74	50.0	47.3	35.1	29.7	41.9	21.6
	関東	338	55.3	51.8	40.2	25.7	44.1	19.8
	中部	167	61.1	52.1	40.7	27.5	36.5	19.2
	近畿	176	57.4	49.4	37.5	32.4	42.0	17.0
	中国	58	43.1	46.6	25.9	19.0	32.8	13.8
	四国	31	45.2	41.9	45.2	12.9	45.2	12.9
	九州	113	52.2	49.6	35.4	27.4	39.8	17.7
参考:2016年10月(総数)		1,000	53.2	50.3	37.0	25.8	39.4	17.8

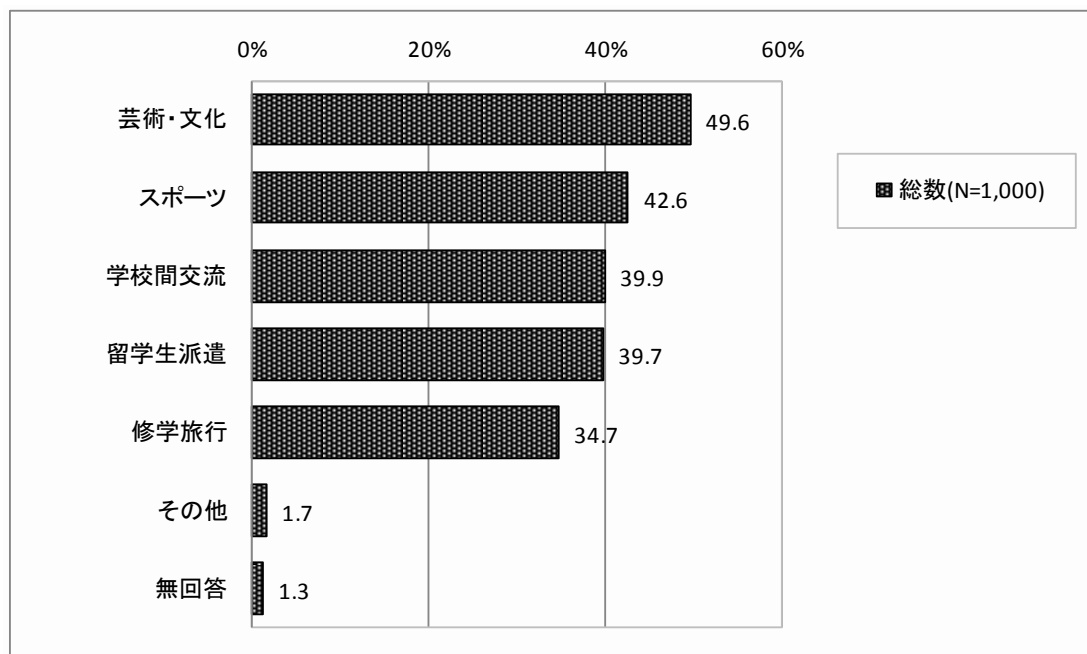
		総数	その他	無回答
総数		1,000	1.5	1.1
性別	男性	487	1.6	0.4
	女性	513	1.4	1.8
年代	20歳代	122	0.0	0.0
	30歳代	153	2.6	0.0
	40歳代	181	1.7	0.0
	50歳代	151	1.3	0.0
	60歳代	178	2.2	0.0
	70歳代	135	1.5	0.0
	80歳代	80	0.0	13.8
最終学歴	中学校	52	0.0	5.8
	高等学校	352	1.1	1.1
	短大・高専・専門学校	198	1.0	1.0
	大学・大学院	395	2.3	0.0
職業	事務職	140	0.0	0.0
	管理職	66	0.0	0.0
	専門的・技術職	85	1.2	0.0
	販売・サービス職	95	2.1	0.0
	技能・労務職	67	1.5	0.0
	農林漁業	6	0.0	0.0
	主婦・主夫	306	1.3	2.0
	学生	26	0.0	0.0
	無職	202	3.0	2.5
地域	北海道	43	0.0	2.3
	東北	74	1.4	1.4
	関東	338	1.2	0.6
	中部	167	1.2	1.2
	近畿	176	2.3	0.6
	中国	58	5.2	1.7
	四国	31	0.0	3.2
	九州	113	0.9	1.8
参考:2016年10月(総数)		1,000	2.8	1.0

青少年交流で促進すべき分野

日本と台湾両政府が、相互理解を深めることを目的に行っている青少年の交流事業について、どの分野を特に促進すべきだと思うか聞いたところ、「芸術・文化」をあげた者の割合が最も高く、49.6%だった。次いで、「スポーツ」42.6%、「学校間交流」39.9%、「留学生派遣」39.7%、「修学旅行」34.7%の順となっている。

性別にみると、男性では「芸術・文化」が1位、「スポーツ」が2位となっている。女性では「芸術・文化」が1位、「留学生派遣」が2位となっている。

問19 日本と台湾両政府は、相互理解を深めることを目的に、青少年の交流事業を継続して行ってきました。日台青少年交流について、以下のどの分野の交流を特に促進すべきだと思いますか。(複数回答可)



		総数	修学旅行	スポーツ	芸術・文化	学校間交流	留学生派遣
総数		1,000	34.7	42.6	49.6	39.9	39.7
性別	男性	487	37.2	47.4	52.4	41.7	37.0
	女性	513	32.4	38.0	47.0	38.2	42.3
年代	20歳代	122	41.8	44.3	38.5	37.7	27.9
	30歳代	153	35.3	35.9	41.8	42.5	35.3
	40歳代	181	32.0	40.3	52.5	47.0	38.1
	50歳代	151	29.8	40.4	57.6	35.8	41.7
	60歳代	178	31.5	48.3	61.2	39.9	44.9
	70歳代	135	37.0	51.1	54.8	40.0	48.9
	80歳代	80	41.3	35.0	25.0	30.0	38.8
	最終学歴	中学校	52	44.2	38.5	36.5	30.8
	高等学校	352	37.8	42.6	42.9	35.5	40.3
	短大・高専・専門学校	198	30.8	42.4	54.0	40.4	43.9
	大学・大学院	395	32.7	43.5	55.4	45.1	39.2
職業	事務職	140	37.9	46.4	55.0	42.1	35.0
	管理職	66	45.5	50.0	50.0	47.0	39.4
	専門的・技術職	85	24.7	34.1	49.4	35.3	36.5
	販売・サービス職	95	34.7	44.2	48.4	43.2	38.9
	技能・労務職	67	38.8	49.3	43.3	34.3	35.8
	農林漁業	6	16.7	50.0	33.3	16.7	50.0
	主婦・主夫	306	33.7	38.6	49.7	41.2	44.4
	学生	26	42.3	34.6	50.0	42.3	23.1
	無職	202	33.2	44.6	48.0	37.1	40.6
	地域	北海道	43	37.2	39.5	44.2	30.2
	東北	74	35.1	29.7	36.5	32.4	41.9
	関東	338	35.8	45.6	58.9	44.1	37.3
	中部	167	33.5	50.3	50.3	32.3	39.5
	近畿	176	29.5	42.6	47.7	43.8	46.6
	中国	58	41.4	31.0	32.8	29.3	34.5
	四国	31	25.8	35.5	51.6	45.2	41.9
	九州	113	38.9	39.8	42.5	45.1	38.1
参考:2016年10月(総数)		1,000	45.8	60.0	-	-	-

		総数	その他	無回答
総数		1,000	1.7	1.3
性別	男性	487	1.6	0.6
	女性	513	1.8	1.9
年代	20歳代	122	0.0	0.0
	30歳代	153	2.0	0.0
	40歳代	181	2.2	0.0
	50歳代	151	2.6	0.0
	60歳代	178	2.2	0.0
	70歳代	135	1.5	0.0
	80歳代	80	0.0	16.3
	最終学歴	中学校	52	0.0
	高等学校	352	1.1	1.7
	短大・高専・専門学校	198	2.0	0.5
	大学・大学院	395	2.3	0.3
職業	事務職	140	0.7	0.0
	管理職	66	0.0	0.0
	専門的・技術職	85	2.4	0.0
	販売・サービス職	95	3.2	0.0
	技能・労務職	67	1.5	0.0
	農林漁業	6	0.0	16.7
	主婦・主夫	306	1.0	1.3
	学生	26	0.0	0.0
	無職	202	3.0	4.0
	地域	北海道	43	0.0
	東北	74	1.4	1.4
	関東	338	1.8	1.5
	中部	167	0.6	1.2
	近畿	176	2.3	1.1
	中国	58	6.9	0.0
	四国	31	0.0	3.2
	九州	113	0.9	1.8
参考:2016年10月(総数)		1,000	4.5	1.2

(参考値は2016年調査と2017年調査で同一の選択肢を用いたもののみ表示)